

# 平成23年度 事業報告書及び収支決算書

自 平成23年4月 1日

至 平成24年3月31日

社会福祉人 神栖市社会福祉協議会  
法

## 平成 23 年度事業及び収支決算の概要

社会福祉法人 神栖市社会福祉協議会

平成 23 年度は、東日本大震災の影響で市内のライフラインも復旧がされない中スタートしました。年度当初は、災害ボランティアセンターの運営と、休止状態にあった各種福祉サービスの再開に向けた諸事務に追われる日々が続きましたが、被災者である神栖市民から寄せられる困りごと、震災の影響で増大した生活困窮世帯からの支援を求める声に対しては、相談窓口を開設し続け、福祉の総合相談窓口としてその対応にあたりました。

その一方で、被災地である神栖市を応援しようという声は社協にも多く寄せられ、災害ボランティアセンターには市内外から多くのボランティア登録、善意金品預託の申し出がありました。さらに、被災ニーズへの対応を考える中で生まれた支援者同士の新しい繋がり、ネットワークは、現在でも継続されています。

この大震災を経て、甚大な自然災害への対応と、そこからの復興に向けた取り組みの数々は、私たちにとっても、社会福祉協議会の本来機能である「総合相談」、「つながりづくり」の重要性を改めて確信するものであり、事業再開後はどの事業においても「住民ニーズ基本」「住民活動主体」をこれまで以上に心がけ、各種事業を展開して参りました。またその活動基盤となる「事務局職員の専門性向上」についても引き続き注力するとともに、24 年 3 月「神栖市社会福祉協議会職員行動原則」を策定し、職員一人ひとりが主体的に取り組むべき課題や目指すべきあり方を明確に位置づけました。

今年度の事業実績におきましては、一部の事業で震災の影響により前年実績と差異が生じているものもありますが、第 3 次地域福祉活動計画 2 年次目として、計画の方針にもとづき展開を図りました。特に「つながりづくり」においては、市民を対象とした講演会（福祉感謝会）での啓発に加え、専門機関同士の連携・協働を強化する新たなネットワークづくり（今年度は発達障害支援関連機関の連絡会を新規立ち上げ）など、具体的に展開することができました。その他、本会が実施する在宅福祉サービス、指定管理者としてのデイサービス・福祉作業所、ボランティアとの協働による各種事業につきましては、いずれも事業計画に基づき着実に実施しております。

これらの事業実施結果を踏まえた平成 23 年度収支決算につきましては、収入決算額 368,226 千円、支出決算額 344,758 千円、差引残額 23,468 千円となりました。大震災の影響による市補助金の削減、それに伴う財政調整積立金の大幅取り崩しなど、本会の財政事情は急変し、以後も厳しい状況が続くことが見込まれますが、会費収入、寄付金収入といった、本会運営の根幹を支える自主財源については、大震災があったにもかかわらずほぼ前年並みの協力・ご支援がいただきました。今後も社協に対する地域住民の理解を深め、適正な自主財源を継続的に確保していけるよう努力しますとともに、事務・事業等にかかる支出経費はより一層の節約・節減に努めてまいります。

以下、平成 23 年度の事業及び収支決算について報告します。

## 神栖市社会福祉協議会職員行動原則（平成24年3月28日策定）

### 【尊厳の尊重と自立支援】

1. 私たちは、人々の尊厳と自己決定を尊重し、その人が抱える福祉問題を解決し、住み慣れた地域でその人らしく暮らすことができるよう最善を尽くします。
  - 人々の尊厳と基本的人権を尊重し、援助を必要とする人が心豊かに地域社会の一員として生活が継続できるよう支援します。
  - 個別の支援にあたっては、常に相手の立場に立ち、その人らしく生活できるように自己決定を尊重し、自立に向かうよう支援します。

### 【誰もが安心して暮らせるコミュニティづくり】

2. 私たちは、住民が身近な地域における福祉について関心をもち、福祉活動に参加する住民主体によるコミュニティづくりをめざします。
  - 様々な機会を通じて、住民が身近な地域で相互に交流し、また地域の福祉問題に目を向け、話し合いや学び合う場づくりをすすめ、自らも積極的に参加します。
  - 住民自らが身近な地域において支え合いや支援活動に参加し、人との繋がり合いを実感し、誰もが安心して暮らせるコミュニティづくりを計画的に進めます。

### 【住民参加と連携・協働】

3. 私たちは、住民参加と地域の連携・協働により業務を行なうことを心がけ、地域に根ざした先駆的な取り組みを応援し、地域福祉を推進する実践や活動を広げます。
  - 社協が住民組織、社会福祉施設、民生委員・児童委員、ボランティアやNPOなど、あらゆる地域の関係者による地域福祉をすすめる協働の場をつくる役割があることを理解し、あらゆる業務において、住民参加と地域における多様な組織や活動との連携・協働を心がけます。
  - 地域の先駆的な取り組みを発掘・応援し、また、福祉活動に取り組む人々の育成に努め、地域福祉を推進する活動や実践を広げます。

### 【地域福祉の基盤づくり】

4. 私たちは、福祉課題を地域全体の問題として捉え、新たな事業や活動の開発、提言活動や計画づくりの取り組みに積極的に関わり、地域福祉の基盤づくりの役割を担います。
  - 地域の実情を常に把握し、そこで捉えた福祉課題を地域全体の問題として捉え、先駆性をもって事業や活動の開発・改善に取り組み、さらに提言活動や改善運動を行い問題解決に向けたアクションにつなげます。
  - 地域福祉計画、地域福祉活動計画の策定などの機会を捉え、福祉・保健・医療の連携によるよりよい制度づくりや地域福祉の財源づくり、人々が繋がり合いを実感し安心して暮らせるコミュニティの実現など、地域福祉の基盤づくりの取り組みに積極的に参画します。

### 【自己研鑽、チームワーク、チャレンジ精神】

5. 私たちは、自己研鑽を重ね、職員同士のチームワークと部署間の連携を進め、チャレンジ精神をもって業務を遂行します。
  - 社協職員（コミュニティソーシャルワーカー）としての自覚をもち、自己研鑽に努め専門性を高めます。また、職員同士と部署間の情報共有に努め、互いの役割を認識し協働し合える環境をつくり、チームワークにより業務を遂行します。
  - 常に地域の福祉問題に目を向け、チャレンジ精神や先駆性をもって業務をすすめます。また、自らの業務の評価と改善に努め、コスト意識をもって効果的で効率的な業務を遂行します。

### 【法令遵守、説明責任】

6. 私たちは、法令を遵守し、自らの組織や事業に関する説明責任を果たし、信頼され開かれた社協づくりをすすめます。
  - 関係法令の遵守はもちろん、社会的規律や職場内ルールに則った行動をします。
  - 職務上知り得た個人情報、関係法令に基づき適切に対応します。また、プライバシーを尊重し、関係者との情報共有の際には、定められた手続きに基づき適切に対応し、その秘密を保持します。
  - 住民や関係者に対して、社協の業務について十分な説明責任を果たすとともに、情報公開に努めます。

## 目 次

### 平成23年度 事業報告書

<b>総合相談機能の発揮</b>	<b>1</b>
1. 総合相談	1
2. 相談機関ネットワークの構築	6
3. 共に学びあえる機会の拡大と連携の充実	7
4. カンファレンスを通じた各機関の設置目的や特徴、限界の相互理解促進	8
<b>必要とされる各領域の生活支援システムづくり</b>	<b>10</b>
1. 精神障害者の地域生活支援の充実	10
2. 知的障害児者・発達障害児支援の充実	11
3. 対人援助機関の権利擁護意識の向上に向けた支援と連携の充実	12
4. 生活福祉活動	13
5. 福祉サービス	14
<b>市民活動・当事者活動の応援</b>	<b>19</b>
1. 市民活動団体、グループ同士が繋がりあえるための連携支援	19
2. 目的別コミュニティづくりの応援	26
3. 当事者グループ活動の支援	28
<b>在宅福祉サービスセンター事業</b>	<b>29</b>
1. 居宅介護支援事業所の運営	29
2. ホームヘルプサービス	32
3. デイサービス事業	34
4. 福祉作業所事業	37
<b>法人運営</b>	<b>39</b>
1. 理事・評議員体制	39
2. 委員会活動の充実	41
3. 財源の確保・運用	43
4. 組織管理体制の充実	45
5. その他	51
<b>専門職集団としての事務局強化</b>	<b>58</b>

### 平成23年度 決算書

平成23年度 資金収支計算書総括表	59
平成23年度 一般会計資金収支計算書	60
平成23年度 一般会計事業活動収支計算書	71
平成23年度 一般会計貸借対照表	80
平成23年度 公益事業特別会計資金収支計算書	81
平成23年度 公益事業特別会計事業活動収支計算書	86
平成23年度 公益事業特別会計貸借対照表	91
平成23年度 財産目録	92

# 平成23年度事業報告書

## ．総合相談機能の発揮

### 1．総合相談

#### (1) ふれあい総合相談

福祉の総合相談窓口として、本会による直接支援だけでなく、他の専門機関へ紹介するなど、住民の生活課題の解決に向けたコーディネートを展開しました。今日の経済状況の悪化に伴う生活困窮相談が全体の5割強であり、本年度については特に年度当初に東日本大震災の被災者を対象とした生活福祉資金での貸付について問い合わせや相談が増大する状況がありました。

相談対象の一般世帯が増加している背景には、震災で休業となった飲食業や工場に勤める方の当座の生活費についての相談が年度当初に増加したことが影響しているものと考えられます。

#### ( ) 相談件数(相談形態)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓 口	50	47	31	33	29	41	31	20	13	32	14	34	375	426
電 話	70	53	70	44	50	71	40	40	35	46	47	51	617	597
訪 問	2	2	3	1			5	2		3	2	6	26	33
相談合計	122	102	104	78	79	112	76	62	48	81	63	91	1,018	1,056
前 年 度	86	96	75	81	87	92	84	84	79	100	69	123	1,056	

#### (相談内容内訳)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
緊急生活支援	5	4	6	13	7	18	7	7	4	10	10	25	116	188
生活福祉資金	57	28	12	11	16	19	18	14	16	14	12	16	233	173
総合支援資金	6	14	18	7	7	11	3	7	6	8	3	6	96	121
行路人支援				1		1							2	5
医療相談							1	2					3	9
低額診療	1	2	1	1	3	2	5	1		1	2		19	21
生活相談(他)	7	2	3	7	6	7	4	8	1	4	4	5	58	91
日常生活自立支援	1	4	2	1	1	3	2	1	4	1		1	21	24
成年後見	2				1		1	2	1	1	1		9	14
法律相談	1			2						1	1		5	3
障害相談	4	5	6	6	13	9	8	6	6	10	9	6	88	56
精神保健	8	16	26	17	9	26	8	8	3	11	17	11	160	187
発達相談	1	6	7		2	1	1	1	1	1		7	28	38
ひきこもり						1						1	2	1
介護保険	1		1	1	3	1				2		1	10	10
貸出事業	2	2	5		4	3	8		1	3	1	4	33	22
緊急訪問入浴													0	1
福祉教育	4	2	5	3	1					1			16	19
地区・目的別サロン						1	2		1	1		2	7	6
苦情													0	9
その他	22	17	12	8	6	9	8	5	4	12	3	6	112	58
合 計	122	102	104	78	79	112	76	62	48	81	63	91	1,018	1,056

(相談者内訳)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
一般	46	15	12	3	7	12	15	12	6	15	11	5	159	44
児童	4	2	7	4	2					1	1		21	29
高齢	12	18	4	3	6	8	7	4	8	14	1	9	94	55
身体障害	4	5	7	3	8	5	7	5	10	5	6	2	67	57
知的障害	1		3	2	3	5	2	1	1	5	2	5	30	24
精神障害	10	15	32	20	11	27	13	8	4	8	18	14	180	216
発達障害	2	8	4	2	2	2	1	1	1	1	1	7	32	37
母子父子	3	3	3		2	1	1	2	1	1		1	18	21
低所得	24	30	28	36	32	50	30	28	14	30	23	47	372	547
その他	16	6	4	5	6	2		1	3	1		1	45	26
相談合計	122	102	104	78	79	112	76	62	48	81	63	91	1,018	1,056

(相談受付後の結果内訳)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
対応	66	49	68	36	27	51	35	33	19	47	30	40	501	498
サービス調整	7	8	7	5	2	7	9	5	5	3	3	4	65	72
相談・助言	31	38	27	28	36	49	28	19	22	27	26	40	371	387
他機関	8	4	1	3	4	4	2	2	2	1	3	3	37	61
その他	10	3	1	6	10	1	2	3		3	1	4	44	38
合計	122	102	104	78	79	112	76	62	48	81	63	91	1,018	1,056

(2) 在宅福祉サービス一覧ポスターの配布(社協会費を財源として実施)

本会の直接サービスや中心的取り組みの周知を目的に、大型ポスターを作成し、関係機関・団体・事業所等の協力を得て掲示していただきました。

郵送にて各事業所等にポスター掲示を依頼しました。



	神栖	波崎	合計
金融機関	10	7	17
病院・医院	23	10	33
歯科医院	22	14	36
薬局・薬店	34	15	49
理容組合	45	37	82
美容組合	40	25	65
官公所	33	11	44
各行政区	37	54	91
福祉施設	11	11	22
教育・保育機関	31	25	56
その他	1	13	14
計	287	222	509

昨年度配布数 494ヶ所

(3) 在宅訪問活動

電話、窓口での相談対応だけでなく、特に社会資源の少ない精神障害者世帯への訪問活動を強化して、直接自宅へ出向いて相談に応じたり、近況を確認することで必要な支援に繋げる関わりを展開しました。

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
障害者関係	42	35	50	48	40	32	59	60	56	64	37	38	561	557
精神障害	22	26	38	30	23	25	36	36	36	37	26	31	366	420
身体障害	18	9	9	7	12	6	17	17	14	18	5	3	135	90
知的障害	2		3	7	5	1	5	4	6	8	4	1	46	25
発達障害				4			1	3		1	2	3	14	22
高齢者		3		1	3	2	3		2	1	2		17	8
難病	1	2						1					4	7
日常生活自立支援	5	3	2	6	2	2	8	10	11	4	6	9	68	56
福祉教育出前講座	2	6	21	4	4	3	3	6		6	11		66	77
地区・目的別サロン		2	1	3	1	1	1	3	2	2			16	16
低所得者	11	13	5	13	7	23	23	20	18	15	20	25	193	295
緊急生活支援	8	6	3	8	4	19	14	9	9	6	12	18	116	69
生活福祉資金	2	7	2	5	3	4	6	10	9	8	5	7	68	215
低額診療	1						3	1		1	3		9	11
福祉用具貸出	1	6	2	3	2	2	5	4	7	4		5	41	14
その他	3	11	23	11	14	32	5	9	6	4	16	16	150	41
計	65	81	104	89	73	97	107	113	102	100	92	93	1,116	1,071
前年度	102	81	91	92	87	77	84	86	93	92	81	105	1,071	

(4) 障害者自立支援法 相談支援事業所の運営（神栖市より受託）

在宅の障害者の方とその家族が、住み慣れた地域でいきいきとした暮らしを実現するための専門相談窓口を運営しました。相談者の生活のしにくさを把握し、適切な社会資源と結び付けるケアマネジメント手法による援助を社会福祉士・精神保健福祉士により実施しました。

( ) 相談対応状況

障害区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害	21	12	11	7	8	12	6	10	12	11	9	13	132	145
知的障害	2	1	2	2	4	4	6	2	2	3	2	6	36	24
精神障害	30	41	48	24	37	44	49	42	35	30	28	40	448	538
発達障害	1	3	4	4	2	2	1	1	2	1	2	7	30	43
その他		1				2	2	2	2	6		1	16	28
計	54	58	65	37	51	64	64	57	53	51	41	67	662	778
前年度	54	48	60	56	49	56	46	73	78	60	70	128	778	

( ) 会議・研修会

開催日	内 容	会 場
平成23年 7月27日	平成23年度障害区分認定調査員研修会	茨城県総合福祉会館



開催日	内 容	会 場
7月29日	障害福祉サービス事業者説明会	茨城県庁
8月30日	鹿行精神保健・医療・福祉ネットワーク機構研修会	鹿嶋市まちづくり市民センター
平成24年 2月6日	地域ケアシステム関係者等研修会	水戸市フェリバーサルサンシャイン
2月14日	相談支援体制の充実・障害児支援の強化にかかわる法の円滑な施行準備のための研修	茨城県総合福祉会館
3月5日	地域ケアシステムヒアリング	鉾田合同庁舎
3月12日	障害福祉サービス事業者説明会	茨城県庁

( ) 障害程度区分認定調査（神栖市より受託）

障害者自立支援法におけるサービス利用のための介護給付の判定、審査に係る面接調査を、認定調査員研修受講を修了した職員(全5名)で実施しました。

障害区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害者	1		1	2		1	1	1					7	6
知的障害者			1	11	2	1	2	1		1			19	0
精神障害者	2	1	3	1	1	3	3		1	1			16	10
重複障害者										1			1	1
計	3	1	5	14	3	5	6	2	1	3	0	0	43	17
前年度	0	1	0	0	0	1	3	4	3	2	1	2	17	

( ) 各種在宅福祉サービス申請代行

サービス・制度の名称及び提供機関	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
自立支援法（支援費）	1	1	0	1	2	3	2	0	3	1	1		15	15
区分認定申請									2				2	2
区分認定更新申請	1										1		2	7
支給量変更申請		1		1	2	1	2		1	1			9	4
支給量更新申請							2						2	2
ホームヘルプサービス	1	1							2	1			5	2
デイサービス	1		2		2	2							7	4
訪問リハビリテーション													0	1
補装具・日常生活用具給付申請						2	1		2				5	7
介護機器貸出申請				1		1							2	0
その他	3	1		2		2			2	4	2	2	18	7
計	6	3	2	4	4	10	3	0	9	6	3	2	52	36
前年度	0	2	3	2	3	4	5	7	2	3	1	4	36	

(5) 発達障害療育者への巡回相談（社協会費、共同募金配分金を財源として実施）

保育士・幼稚園教諭等を主な対象に、発達障害児に対する集団場面での関わり方や保育の工夫について、臨床発達心理士と社協相談職員が直接保育園・幼稚園に出向き、相談及び支援カンファレンスを実施しました。

（相談員：臨床発達心理士 長谷川靖子）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
訪問園数	0	0	0	1	1	1	0	2	0	0	1	1	7	8
対象児数	0	0	0	1	1	2	0	7	0	0	1	1	13	16
前年度 対象児童	0	3	0	3	1	0	2	0	5	0	2	0	16	

会議・研修会

開催日	内 容	会 場	出席者
平成23年 10月19日	発達障害児支援関係機関連絡会	保健・福祉会館	6名
平成24年 2月14日	平成23年度 発達相談連携会議	潮来保健所	14名
2月28日	第2回 特別支援教育連携会議	保健・福祉会館	15名

(6) ことばと発達の相談室（社協会費、共同募金配分金を財源として実施）

知的障害、自閉症を含む発達障害児とその家族を対象に、他者とのコミュニケーション能力を高めるトレーニングやことばの出し方トレーニング等を専門的援助技術を用いて言語療法士が実施しました。

（相談員：言語聴覚士 生井澤義徳）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
開催回数	4	4	4	4	4	4	4	4	3	4	4	5	48	45
利用者数	12	14	16	16	16	14	14	16	11	14	12	16	171	212
前年度利用者	21	17	25	20	24	22	16	14	16	15	13	9	212	

(7) 高齢者相談センターの運営（神栖市より受託）

地域包括支援センターの相談窓口機能として、平成19年度より受託。

要介護、要予防および近い将来支援が必要となる可能性のある高齢者の早期発見や、相談窓口としての周知を兼ね、担当圏域（波崎・矢田部・土合）の一人暮らし高齢者や高齢者世帯への訪問を中心とした実態把握と相談対応を、必要に応じて関係機関と連携をとりながら展開しました。

( ) 相談対応状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
電話	1	6	8	7	5	11	3	7	2	10	7	21	88	44
訪問	29	32	37	32	29	44	29	38	54	42	33	41	440	439
面接	1	9	10	1	2	11	6	11	4	5	3	7	70	62
その他	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	8
計	31	47	55	40	36	66	38	57	60	57	43	69	599	553
前年度	46	50	49	45	59	47	49	49	36	53	38	32	553	

( ) 高齢者相談センターでの会議開催、行政主催業務打合せへの参加

開催日	内 容	会 場	出席者
平成23年 4月11日	高齢者相談センター業務打合せ	保健・福祉会館	25名
6月10日	介護予防事業者連絡会	保健・福祉会館	15名
10月17日	高齢者相談センター第1回ケース会議	波崎総合支所	7名
10月20日	高齢者相談センター業務打合せ及び日常生活圏域二 ーズ調査勉強会(1回目)	保健・福祉会館	15名
10月31日	日常生活圏域二ーズ調査結果報告・勉強会(2回目)	保健・福祉会館	20名
平成24年 2月9日	高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会 2部:「高齢者虐待の対応について」	保健・福祉会館	25名
2月27日	高齢者相談センター・ケース会議	波崎総合支所・自宅	6名

( ) 日常生活圏域二ーズ調査未回収分聞き取り実績 59件(4月12日~4月28日)

2. 相談機関ネットワークの構築

(1) 市内各相談機関との領域別、分野別ネットワーク会議の開催

本会における発達障害児支援事業の理解と活用の促進と、市内における支援機関との情報交換の必要性から、さらなる連携の構築を図ることを目的として、23年度は下記の連絡会を開催しました。

・発達障害児支援関係機関連絡会(新規)

開催日:平成23年10月19日

参加機関:潮来保健所(保健師)、神栖市健康増進課(保健師)、市こども課(保健師)、市教育委員会(指導課指導主事)、社協(臨床発達心理士、社会福祉士) 全6名

協議内容:各機関の実施する支援事業についての情報交換、各機関が抱える課題の共有化、今後の継続的な連携に向けた意見交換を行いました。

(2) 各種対人援助機関の広報支援

「相談機関ネットワーク」において、地域福祉に関わる各種相談・サービス提供機関の情報を広く市民に伝えるために、社協ニュースやホームページなどを活用して応援しました。

かみす社協ニュース9月1日号(232号)より、医療機関の「相談室」紹介シリーズを掲載開始。「鹿島病院」「神栖済生会病院」「銚子こころクリニック」「白十字総合病院」「鹿島労災病院」の各相談室を順次紹介しました。また、毎月開催している地域ネットワーク勉強会の講師として各関係機関の実務者を交替で招き、市民参加の勉強会を通じた各機関の紹介についても継続して実施しました。



かみす社協ニュースより抜粋

### 3. 共に学びあえる機会の拡大と連携の充実

#### (1) 地域ネットワーク勉強会（社協会費を財源として実施）

福祉・保健・医療・教育・環境等のテーマを中心に、住民から専門者まで広く参加できる地域福祉勉強会を開催しました。

開催日	回数	研修内容	参加者
平成23年 6月21日	第161回	精神障害者の施設って？～施設利用の手続きと自立支援の取組み～ 講師：横山基樹氏（精神保健福祉士/ いなしきハートフルセンター施設長）	25名
7月12日	第162回	節電の夏を乗り切る～東洋医学の視点から～ 講師：中島章氏（医師/あきら医院 院長） 菅谷厚子氏（薬剤師/あい薬局）	14名
8月25日	第163回	東日本大震災によるいわき市の地域住民支援 ～いわき市復興支援ボランティアセンター活動報告～ 報告：飯田聡（神栖市社協職員）	25名
9月22日	第164回	成年後見制度の理解と活用～実践から見えてきたもの～ 講師：小林慎二氏（社会福祉士/精神保健福祉士/阿見町社協/ 権利擁護センター「ばあとなあ」登録）	19名
10月25日	第165回	こころの相談室（精神保健相談室）の取り組みから見えてきたもの 講師：小林保則氏（作業療法士/ 神栖市社協こころの相談室相談員）	22名
11月18日	第166回	高齢者の総合的な相談窓口～地域包括支援センターの機能と役割～ 講師：滑川里美氏（社会福祉士/ 神栖市地域包括支援センターセンター長）	19名
12月15日	第167回	『発達が気になる子』の支援～発達障害児への療育実践を参考に～ 講師：菊池春樹氏（精神保健福祉士/神経科クリニックこどもの園） （発達障害療育者フォローアップ研修と合同開催）	98名
平成24年 1月26日	第168回	精神障害、こんな時どうする？ ～入院されている方への作業療法を参考に～ 講師：黒沼誉氏（作業療法士/（財）鹿島病院 精神作業療法科長）	17名
2月18日	第169回	シンポジウム「これからの成年後見活動にどう向き合うのか ～専門職後見人としての社会福祉士への期待～」 シンポジスト：滝口康子氏（社会福祉士/社会福祉法人ひだまり会） 稲嶺裕子氏（社会福祉士/NPO法人スペース空） 名雪義一（社会福祉士/神栖市社協職員） コーディネーター：橘田勝（社会福祉士/神栖市社協職員） （茨城県社会福祉士会鹿行ブロックと合同開催）	34名
3月13日	第170回	地域の中の福祉施設【特別養護老人ホーム】 講師：飯岡真人氏（特別養護老人ホーム白寿荘 施設長）	16名

本年度10回開催 参加者 289名

前年度11回開催 参加者 253名



第167回勉強会(12月15日開催)には、23年度  
最多となる98名の参加をいただきました。



全国社会福祉協議会が毎月発行する「ボランティア情報」  
平成23年11月号に地域ネットワーク勉強会の取り組みが  
掲載されました。

#### 4. カンファレンスを通じた各機関の設置目的や特徴、限界の相互理解促進

##### (1) 在宅ケアチーム会議

地域の生活課題を抱える対象者毎に支援ネットワークを組織し、総合的なチーム支援を実施しました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害者	12	7	1	1	3	3	3	4	6	2	4	0	46	42
知的障害者	0	0	0	10	0	1	0	0	1	0	0	1	13	4
精神障害者	24	38	35	24	15	14	11	12	12	13	12	11	221	430
難病	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	6
その他(重複等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
計	37	47	36	35	18	18	14	16	19	15	16	12	283	483
前年度	25	22	39	29	31	42	41	44	48	37	34	91	483	

##### (2) 専門ケアチーム会議の開催

知的障害者・精神障害者・難病者等の在宅支援に関わる各関連分野の実務者による定期ケースカンファレンスを通して、各機関の役割を理解し合い連携による支援の重要性の共通理解を図りました。また各専門職がケアマネジメント手法を身につけると共に、既存サービスを点検し、住民ニーズに合わせた適正サービスへの改善、新規企画へのキッカケづくりを行うことを目的に実施しました。

##### <神栖地区>

開催日	協議事項	場所	出席者
平成23年 5月27日	第211回 精神障害者地域生活支援ネットワーク会議 ケース検討(1ケース)統合失調症のケース	旭中央病院	15名
7月8日	第212回 精神障害者地域生活支援ネットワーク会議 ケース検討(1ケース)統合失調症(嫉妬夢想)のケース	宮本病院	13名
9月20日	第213回 精神障害者地域生活支援ネットワーク会議 ケース検討(1ケース)統合失調症のケース	保健・福祉会館	8名
9月30日	緊急ケアチーム会議 生活困窮及び金銭的虐待の疑われる知的障害者世帯のケース	保健・福祉会館	6名
11月2日	第214回 精神障害者地域生活支援ネットワーク会議 ケース検討(1ケース)統合失調症のケース	鹿島病院	10名
12月14日	第215回 知的障害者地域生活支援ネットワーク会議 ケース検討(1ケース)知的障害者世帯のケース	(株)クラレ あおぞらワークス	8名
12月16日	第216回 精神障害者地域生活支援ネットワーク会議 ケース検討(2ケース)非定型精神病のケース	鹿島病院	8名
平成24年 2月2日	第217回 精神障害者地域生活支援ネットワーク会議 ケース検討(1ケース)統合失調症のケース	みやざき ホスピタル	11名

本年度 8回開催 延べ出席者数 79名

前年度12回開催 延べ出席者数117名

##### 参加機関(順不同 神栖地区)

障がい福祉課(障がい福祉サービス担当,精神保健福祉士),健康増進課(保健師),地域包括支援センター(社会福祉士),鹿島養護学校(教諭),潮来保健所(保健師),鹿行県民センター,旭中央病院(医師,精神保健福祉士,作業療法士,看護師,臨床心理士),鹿島病院(医師,精神保健福祉士,看護師,作業療法士),鹿島の里デイケア(看護師),鹿島の里訪問看護ステーション(看護師),宮本病院(医師,精神保健福祉士,看護師),みやざきホスピタル(医師,精神保健福祉士),あおぞらワークス(指導員),就労・生活支援センターまつぼっくり(指導員),グッドライフ神栖(指導員)

<波崎地区>

開催日	協議事項	場所	出席者
平成23年 4月28日	第57回 精神障害者地域生活支援ネットワーク会議 ケース検討（1ケース）統合失調症のケース	旭中央病院	6名
5月24日	第58回 精神障害者地域生活支援ネットワーク会議 ケース検討（1ケース）統合失調症、薬物依存のケース	はさき福祉センター	9名
7月26日	第59回 精神障害者地域生活支援ネットワーク会議 ケース検討（3ケース）統合失調症のケース	銚子こころクリニック	4名
8月30日	第60回 精神障害者地域生活支援ネットワーク会議 ケース検討（1ケース）統合失調症のケース	はさき福祉センター	8名
平成24年 1月24日	第61回 精神障害者障害者地域生活支援ネットワーク会議 ケース検討（1ケース）精神障害の疑いのケース	矢田部公民館	9名
2月16日	第62回 精神障害者障害者地域生活支援ネットワーク会議 ケース検討（1ケース）精神障害の疑いのケース	矢田部公民館	8名

本年度 6回開催 延べ出席者数44名  
前年度10回開催 延べ出席者数65名

参加機関(順不同 波崎地区)

社会福祉課(生活保護担当),障がい福祉課(障がい福祉サービス担当,精神保健福祉士),健康増進課(保健師),こども課(保健師),児童相談所鹿行児童分室(主任),旭中央病院(作業療法士,看護師),銚子こころクリニック(精神保健福祉士),渡辺病院(看護師),済生会訪問看護ステーションかみす(管理者,看護師),なでしこヘルプステーション(介護員),潮風の郷(主任,支援員),涸沼学園(主任),友部養護学校(特別支援教育コーディネーター,担任),民生委員,社協(作業療法士,社会福祉士)

・地域福祉、地域ケア推進にかかる他機関の開催するケア会議への参加

開催日	協議事項	場所
平成23年 4月19日	地域ケア会議(障がい福祉課開催) ケース検討(1ケース)統合失調症のケース	宮本病院
5月23日	地域ケア会議(障がい福祉課開催) ケース検討(1ケース)統合失調症のケース	保健・福祉会館
6月29日	要保護児童対策地域協議会(子ども課開催) ケース検討(1ケース)知的障害児とその家族のケース	保健・福祉会館
7月7日	要保護児童対策地域協議会(子ども課開催) ケース検討(1ケース)虐待児童のケース	保健・福祉会館
7月13日	地域ケア会議(包括支援センター開催) ケース検討(1ケース)妄想性障害を抱える独居老人のケース	波崎総合支所
9月21日	地域ケア会議(鹿島病院開催) ケース検討(1ケース)退院予定の統合失調症のケース	鹿島病院
10月7日	地域ケア会議(包括支援センター開催) ケース検討(1ケース)経済的理由による受診・サービス利用困難ケース	波崎総合支所
10月20日	精神保健福祉連絡調整会議(潮来保健所開催) ケース検討(2ケース)器質性精神障害高齢者・認知症高齢者	潮来保健所
10月21日	地域ケア会議(包括支援センター開催) ケース検討(1ケース)認知症高齢者	アンダンテ神栖
11月10日	神栖市要保護児童対策地域協議会(子ども課開催) 市内機関間の情報共有	保健・福祉会館
12月9日	神栖市要保護児童対策地域協議会(子ども課開催、実務者会議) ケース検討(3ケース)	保健・福祉会館
平成24年 2月10日	神栖市要保護児童対策地域協議会(子ども課開催、実務者会議) ケース検討(3ケース)	保健・福祉会館

## ．必要とされる各領域の生活支援システムづくり

### 1．精神障害者の地域生活支援の充実

#### (1) 精神保健福祉士業務（神栖市より受託）

市障がい福祉課における精神障害関連相談の専門窓口として本会精神保健福祉士1名を派遣しています。精神障害者支援を目的とした他の障害行政との連携、社会福祉及び保健衛生行政の総合的推進、精神科医療機関退院後の地域生活支援や福祉サービスの調整、社会復帰施設の利用調整等の業務を実施しました。

#### (2) 精神保健デイケア事業（神栖市より受託。費用の一部に社協会費を使用）

地域に暮らす精神障害者が集い、グループ活動や専門スタッフとの関わりを通して、生活習慣の確立と自己表現力の向上を図り、社会生活への適応を高めるとともに、病気の悪化を防ぎ、利用者と地域社会との関係を維持、拡大していくことを目的として実施しており。市内2地区でそれぞれ週2回開催しました。神栖市内での「集いの場」をできるだけ多く確保するため、社協会費等自主財源を投入し、積極的な事業展開をはかりました。

#### ( ) 神栖地区「青空」

- ・開催頻度：毎週水曜日、金曜日の週2回
- ・協力スタッフ：水曜日 - 中村信也（作業療法士。財団法人鹿島病院との委託契約により）  
金曜日 - 小林保則（作業療法士）
- ・利用者の状況

月	開催回数	参加者数(人)					前年平均
		午前	午後	計	実利用	平均	
4月	8回	80	74	154	84	10.50	10.22
5月	7回	95	69	164	97	13.86	9.57
6月	9回	116	82	198	117	13.00	10.56
7月	9回	101	81	182	102	11.33	11.00
8月	9回	102	82	184	106	11.78	10.11
9月	8回	89	66	155	91	11.38	12.22
10月	8回	83	66	149	84	10.50	10.56
11月	8回	73	51	124	76	9.50	11.43
12月	7回	69	59	128	70	10.00	12.63
1月	8回	97	82	179	97	12.13	14.38
2月	9回	112	96	208	113	12.56	11.29
3月	9回	116	91	207	120	13.33	10.75
計	99回	1,133	899	2,032	1,157	11.69	11.23
前年度	95回				1,067	11.23	

利用者向け事業予定表  
(24年3月分)

#### ・主な活動内容

フリータイム(79回)、革細工作成(20回)、調理(17回)、DVD鑑賞(15回)、カラオケ(12回)、ミーティング(12回)、ボウリング(11回)、しゃべり場(6回)、レクリエーション(5回)、切り絵細工(4回)、遠足、他

( ) 波崎地区「ほのぼの」

- ・開催頻度：毎週火曜日、木曜日の週2回
- ・協力スタッフ：小林保則（作業療法士）
- ・利用者の状況

月	開催回数	参加者数(人)					前年平均
		午前	午後	計	実利用	平均	
4月	8回	42	11	53	42	5.25	4.75
5月	7回	32	18	50	35	5.00	4.86
6月	9回	44	14	58	45	5.00	5.56
7月	8回	44	14	58	45	5.63	4.56
8月	9回	49	17	66	51	5.67	4.56
9月	9回	42	12	54	43	4.78	3.88
10月	9回	43	19	62	45	5.00	4.00
11月	8回	33	13	46	34	4.25	4.38
12月	8回	34	15	49	35	4.38	4.71
1月	8回	39	14	53	40	5.00	3.75
2月	8回	36	13	49	37	4.63	3.25
3月	8回	34	17	51	37	4.63	4.25
計	99回	472	177	649	489	4.94	4.39
前年度	93回				408	4.39	



ボンボン細工の作品

・主な活動内容

ボンボン細工&フリータイム(33回)、創作活動(20回)、調理(15回)、DVD鑑賞(11回)、テレビゲーム(9回)、ミーティング(8回)、カラオケ(6回)、ボウリング(5回)、ウォーキング(3回)、バドミントン(2回)、バーベキュー(2回)、遠足、他

(3) 精神保健担当スタッフ打ち合わせ

前年度 2回実施 参加者数 15名

開催日	内 容	会 場	出席者数
平成23年 7月22日	デイケア利用のしおり、遠足の予定等について	保健・福祉会館	6名

2. 知的障害児者・発達障害児支援の充実

(1) 発達障害療育者フォローアップ研修(社協会費を財源として開催)

発達障害療育者研修修了者を主たる対象とし、発達障害児者支援の基礎づくりに向け、さらなる保育、療育支援の向上を図り、またこの研修を通してそれぞれの保育士や教諭等、発達障害児に関わる支援者が様々な課題を共有し合いながら解決できる繋がりを構築することを目的に実施しました。

日 時：平成23年12月15日(木)午後7時～午後9時

会 場：神栖市保健・福祉会館 研修室

テーマ：『発達が気になる子』の支援 ～発達障害児への療育実践を参考に～

講 師：神経科クリニックこどもの園 菊池春樹氏(精神保健福祉士)

参加者：98名

(前年度 1回実施 参加者数 20名)



### 3. 対人援助機関の権利擁護意識の向上に向けた支援と連携の充実

#### (1) 日常生活自立支援事業（茨城県社会福祉協議会より受託）

認知症高齢者や知的または精神の障害がある方など、判断能力が不十分で、かつ親族等の援助が得られない方に対して、専門員または生活支援員が福祉サービスの利用手続きの援助や日常生活の金銭管理援助及び書類等の預かりサービスなどを行う受託事業として実施しました。

神栖市内の契約者に対する生活支援を継続する一方で、家族や関係機関から寄せられる新規相談への関わり、成年後見制度利用も含めた包括的な対応を実施しました。

#### ( ) 事業実施状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
相談件数		1	4	2	0	1	3	2	1	5	1	1	1	22	24
契約件数		0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	2
解約件数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
実契約者数		5	5	5	5	5	5	6	7	7	7	7	7	-	-
支援員活動件数		2	2	2	3	2	2	2	1	1	2	2	2	23	23
専門員活動件数		4	2	2	5	1	2	6	7	8	4	4	6	51	56
活動支援員数		2	2	2	2	2	2	2	1	1	2	2	2	22	23
カンファレンス	回数	2	1	1	1	1	0	3	1	2	0	0	2	14	16
	参加者	5	7	8	5	6	0	16	7	13	0	0	8	75	90

#### ( ) 事業利用者状況

No	種別	性別	年齢	生活環境	状況	支援頻度(月)			契約日	解約日
						金銭管理	書類預り	状況確認		
1	知的	女性	41	在宅	年金	1回		1回	H17.08.09	継続
2	精神	男性	65	在宅	生保	1回		1回	H19.07.26	継続
3	認知症	女性	80	老人福祉施設入所	年金	1回	1回	1回	H21.03.26	継続
4	認知症	女性	87	老人福祉施設入所	生保	1回		1回	H22.04.30	継続
5	認知症	男性	75	老人福祉施設短期入所	年金	1回		1回	H22.12.06	継続
6	認知症	女性	88	グループホーム入所	年金	1回		1回	H23.10.06	継続
7	認知症	男性	88	高齢者専用賃貸住宅入居	年金	1回		1回	H23.11.01	継続

前年度 新規2ケース契約

#### ( ) 日常生活自立支援事業にかかる研修

開催日	研修内容	会場
平成23年 8月12日	日常生活自立支援事業に係る基幹の社協専門員会議	茨城県総合福祉会館
12月13日	生活支援員現任研修	茨城県総合福祉会館
平成24年 3月21日	鹿行地区生活支援員合同研修	鹿嶋市老人福祉センター

(2) 民生委員との連携強化

毎月開催される民協定例会に出席し、一人暮らし高齢者社会参加事業など、本会事業への協力呼びかけをするとともに、昨年度から増大している生活困窮世帯からの相談状況について報告し、併せて社協の支援制度について説明しました。生活支援の場面では担当地区の民生委員同行のもと実施しました。

開催日	地区	研修内容	出席者
平成23年 4月14日	神栖	生活福祉資金 緊急小口資金特例貸付について説明	55名
5月19日	全域	社会福祉協議会事業について説明	109名

前年度2回開催 参加者157名

4. 生活福祉活動

(1) 生活福祉資金貸付事業（茨城県社会福祉協議会より受託）

高齢者世帯、障害者世帯、低所得者世帯に対し、都道府県社協が実施主体となって各種資金を貸付します。市町村社協は相談申請窓口となり、初期相談から申請書類提出までの助言と支援を行いました。

年度当初の緊急小口資金(震災特例)対応が急増し、貸付件数は前年度を上回る結果となっていますが第二四半期以降は貸付決定に至ったケースは減少しました。貸付相談は多く寄せられていますが、本制度に合致しない、あるいは茨城県社協の貸付審査の結果却下となるケースも増えてきたことが今年度の特徴といえます。

・生活福祉資金貸付対応件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		前年度	
													件数	貸付額	件数	貸付額
生活福祉資金	1		2							1			4	4,761,316	13	4,441,293
緊急小口資金	26	19	1	3		1	1						51	6,791,000	17	1,700,000
総合支援資金	10	2	7	2	7			2			4	1	35	20,507,728	45	25,486,309
生活復興支援								1					1	436,012	-	-
計	37	21	10	5	7	1	1	3	0	1	4	1	91	32,496,056	75	31,627,602
前年度	9	2	2	6	9	3	6	8	7	13	2	8	75	31,627,602		

(2) 低額診療制度

生活困窮者世帯に対して、社会福祉法人の病院及び介護老人保健施設において、医療費または利用料が減免される公的制度の相談申請窓口として実施しました。<社会福祉法第2条第3項第9号>

・依頼実績（依頼先：白十字総合病院7件,神栖済生会病院1件 計8件） 昨年度12件依頼

	申請年月日	性別	年齢	疾病の症状等	保険種類	減免希望	備考
1	4月1日	男	65	脳梗塞	国民健康保険	全額	神栖済生会病院
2	4月14日	男	55	末期がん	〃	〃	白十字総合病院
3	7月8日	男	65	胃痛	〃	〃	〃
4	10月3日	男	67	高血圧	〃	〃	保護受給にて取下
5	10月24日	男	73	胃潰瘍	〃	〃	白十字総合病院
6	10月28日	男	57	白内障手術	〃	〃	〃
7	1月30日	男	54	肝硬変	〃	〃	〃
8	2月27日	男	60	肺気腫	協会けんぽ	〃	〃

(3) 行路人支援（社協会費、寄付金を財源として実施）

鹿行地域内市社協の取り決めとして、隣町までの交通費は500円、銚子方面に行く人については1,050円のバス賃、東京方面に行く人については高速バスチケットを支給しました。

	実施日	住 所	支援内容	支援金額	返済日	返済金額
1	7月26日	香取市(佐原)	小見川駅から佐原駅への運賃等	500		
2	9月15日	石岡市	交通費500円の支援	500		
実施件数		2件(前年度5件)		支援金額合計		1,000円(前年度6,276円)

(4) 緊急生活支援事業（社協会費、寄付金を財源として実施）

食べるものがなくなったり、ライフライン停止（電気・ガス・水道の未払いによる供給停止）により、生活を継続できない世帯に2万円を上限に現物で貸し付ける事業として実施しました。

・支援実績（月別件数の推移）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
対応件数	5	3	2	10	4	11	4	6	5	5	7	11	73	113
前年度	18	7	4	9	11	14	7	10	10	11	6	6	113	

・支援内容（一部重複）

現物での支援（食材を購入、光熱水費を立替払い） 66件、434,756円（前年度925,976円）  
 寄付物品を提供（米、災害救援物資等） 19件

・返還の状況 平成23年度中の返還 45件、267,082円（過年度分の返還額も含む）

(5) 小口貸付資金未償還額の回収

自立更正意欲のある生活困窮者に対する緊急一時的な貸付資金として、平成11年度まで（旧波崎町崎町社協では17年度まで）実施していました。現在は緊急生活支援事業による食材と水光熱費の現物対応に制度移行し、未償還金の回収業務のみ実施しています。

	貸付	貸付日	償還期日	貸付金額	期首残高	当期償還額	債権放棄	貸付残額	前年度返済
1	175	S63.05.29	S63.11.18	100,000	60,000	20,000	0	40,000	17,000
2	209	H12.06.14	H12.12.13	50,000	13,000	13,000	0	0	12,000
計				150,000	73,000	33,000	0	40,000	29,000

5. 福祉サービス

(1) ファミリーサポートセンターの運営（神栖市より受託。費用の一部に社協会費を使用）

子育ての援助を受けたい方、また子育てのお手伝い・支援をしたい方（子育てサポーター）がそれぞれ会員登録し会員相互の援助活動を行い地域の子育て支援を図るため実施しました。

( ) 会員登録状況（利用会員） 前年度会員数 658名

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	増減
神栖地区	登録	1	4	6	5	5	4	4	5	3	4	7	4	52
	退会								1			44	2	47
	会員数	326	330	336	341	346	350	354	358	361	365	328	330	5

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	増減
波崎地区	登録	3	6	3	2		3	4	1	3	1	5	7	38
	退会										1	34	1	36
	会員数	336	342	345	347	347	350	354	355	358	358	329	335	2
合計	登録	4	10	9	7	5	7	8	6	6	5	12	11	90
	退会								1		1	78	3	83
	総会員数	662	672	681	688	693	700	708	713	719	723	657	665	7

( ) 会員登録状況(子育てサポーター)前年度会員数 179名

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	増減
神栖地区	登録				11									11
	退会		1			1						2		4
	会員数	89	88	88	99	98	98	98	98	98	98	96	96	7
波崎地区	登録				1									1
	退会											1		1
	会員数	90	90	90	91	91	91	91	91	91	91	90	90	0
合計	登録				12									12
	退会		1			1						3		5
	総会員数	179	178	178	190	189	189	189	189	189	189	186	186	7

( ) 活動実績

内 容	神栖地区	波崎地区	合 計	前年度
保育施設の保育開始時や保育終了後の預かり	38	2	40	9
保育施設までの送迎	102	0	102	33
放課後児童クラブ終了後の預かり	70	2	72	118
学校の放課後の預かり	1	4	5	23
冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の際の預かり	25	37	62	44
買い物等外出の際の預かり	71	42	113	98
その他(子どもの習い事等の場合の援助)	24	38	62	69
“(保育施設・学校等が休みの場合の援助)	0	3	3	0
“(保育所等の施設入所前の援助)	0	0	0	2
“(保護者の就労の援助)	63	26	89	56
“(上記以外の活動内容)	30	49	79	20
合 計 活 動 件 数	424	203	627	472

( ) 研修等

・平成23年度子育てサポーター養成基礎研修

期 日 平成23年6月29日(水)30日(木)2日間

場 所 神栖市保健・福祉会館 研修室

内 容 子どもの成長と子育て・けが、病気への対応(講師:神栖済生会病院看護師 高松薫氏)  
 緊急時の対応と応急手当(普通救命救急)(講師:神栖消防署救急救命士)  
 子どもの社会性と生活習慣(講師:市健康増進課保健師)  
 こどもの成長とあそび(講師:市保育所主任保育士)  
 ファミリーサポーターとしての心構え(現サポーターより)  
 ファミリーサポートセンター事業の概要 受講申込者16名 登録者12名

・子育てサポーターフォローアップ研修

期 日 平成24年1月16日(月)

場 所 神栖市保健・福社会館 会議室B

内 容 コミュニケーションワーク(講師:心理カウンセラー 笈田育子氏)、サポーター交流会

参加者 34名

・ファミリーサポート会員交流会「手作りカード&ゆずりますマーケット」

期 日 平成24年3月1日(木)

場 所 神栖市保健・福社会館 集会室B

内 容 手作りカードづくり

(講師:利用会員 安武佐子さん)

ゆずりますマーケット

参加者 保護者17名 子ども17名 サポーター8名

(総勢42名)



ゆずりますマーケットの様子

(2) 介護機器貸出事業の実施(利用料及び自動販売機設置手数料を財源として実施)

介護保険の対象とならない方や、疾病等により日常生活に支障のある方に対して、利用者及びその家族の生活負担や介護負担の軽減を図り、福祉の増進を目的として実施しました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
車椅子(自走)	8	4	2	4	6	10	7	3	5	2	2	8	61	85
車椅子(介助)	12	10	6	5	10	9	16	12	14	4	7	4	109	82
電動ベッド	0	2	1	1	1	1	1	1	2	2	0	0	12	9
エアマット	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
杖	0	2	0	1	3	0	1	1	2	1	0	1	12	5
合計	20	18	9	11	20	20	25	17	23	9	9	13	194	183

(3) 福祉車両貸出事業の実施(社協会費を財源として実施)

車いすでなければ外出が困難な方を対象に、本会が保有する車いすに乗ったまま利用できる福祉車両(6台)を貸出。特に用途は制限せず、必要な世帯への支援事業として実施しました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
神栖地区	7	8	13	9	13	7	10	15	9	6	9	10	116	83
波崎地区	1	2	2	2	0	1	3	1	1	2	2	0	17	22
合計	8	10	15	11	13	8	13	16	10	8	11	10	133	105
貸出日数	17	17	21	16	22	8	22	24	14	12	22	13	208	170

## (用途別の車両利用件数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
通院	3	6	11	6	3	4	7	7	4	4	7	6	68	70
一時帰宅	3	0	4	5	6	4	5	6	6	4	2	4	49	12
行楽	1	2	0	0	2	0	1	1	0	0	0	0	7	11
入退院、転院	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	8
施設送迎	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	2
その他	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	1	0	4	2
合計	8	10	15	11	13	8	13	16	10	8	11	10	133	105

## (4) 一人暮らし高齢者交流事業(共同募金配分事業)

市内に住む一人暮らし高齢者の孤独感を解消し、仲間づくりと社会参加を目的として、地域ごとに行う会食会や年1回の遠足、両取り組みとも大勢のボランティアの協力を得て実施することができました。

東日本大震災の影響で、神栖地区では安全な会食会場と水の確保が一時的に困難となりましたが、開催時期を変更し、計画通りの回数で実施することができました。

実施日	会場	参加者数	内 容
平成23年 6月3日	はさき福祉センター	37	さわやか会食波崎(矢田部・若松)あやめ・ほほえみ 消費生活センター・花づな・個人ボランティア
7月29日	はさき福祉センター	58	さわやか会食波崎(東部・西部)ひまわり・民謡サークル 佐久間会・神栖市よさこい連合会 遊元
9月29日	保健・福祉会館	26	さわやか会食神栖(東部地区) 三六会・家庭倫理の会 コスモス・若竹会・個人ボランティア
10月13日	保健・福祉会館	42	さわやか会食神栖(西部地区) ういるかみす・あゆみの 会・あざみ会・個人ボランティア1名
11月30日	成田方面観光	85	遠足(波崎地区)あやめ(2名)ひまわり(2名)台の浜 (1名)ほほえみ(2名)個人ボランティア(1名)
12月1日	成田方面観光	59	遠足(神栖地区) あゆみの会(6名)・家庭倫理の会コスモス(4名)
平成24年 1月31日	保健・福祉会館	30	さわやか会食神栖(東部地区)食改協・家庭倫理の会 コスモス・フレンズモニカ・個人ボランティア
2月7日	保健・福祉会館	30	さわやか会食神栖(西部地区)消費者の会・あゆみの会・ シルバーリハビリ指導士会・ジャークマジック・個人ボラ
3月9日	はさき福祉センター	57	さわやか会食波崎(矢田部・若松)ほほえみ・あやめ・ ビューティフルSSK&ポーズ・個人ボランティア
3月16日	はさき福祉センター	58	さわやか会食波崎(東部・西部)台の浜・若竹会・ほほえ み・個人ボランティア
合 計 (前年度)	10回 (9回)	482名 (425名)	協力団体延べ数：33団体(21団体)、個人ボラ8名(6名)

(5) 知的障がい児放課後支援事業「やまぼうし」(神栖市より受託)

鹿島養護学校に通う波崎地域の小学1年生から高校3年生までの児童生徒を対象とした「放課後の預かり支援」を行い、保護者の精神的、身体的負担の軽減を図る神栖市の事業です。1日の利用定員は7名で、夏・冬・春休み期間中はお休みとなります。利用登録者及び保護者同士と、支援者のふれあいの機会として年3回の交流会を実施しました。

( ) 利用実績

8月は夏休みのため利用者なし

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
稼働日数	17	18	21	13	0	20	19	19	16	16	20	15	194	184
利用実人数	10	11	13	14	0	11	13	12	13	13	13	13	136	145
利用延人数	38	55	71	60	0	51	59	62	53	55	71	62	637	582

利用登録者数：16名(前年度：18名) 利用予約延人数 689名 1日あたりの平均利用者数 3.3名

( ) 交流会および情報交換会の開催

開催日	協議・活動内容	参加者
平成23年 4月26日	保護者との情報交換会(22年度の実績報告、災害時の対応について)	15名
8月29日	夏休み交流会(オリジナルうちわ作り、ゲーム大会) 神栖市母子寡婦福祉会よりかき氷、チョコバナナ、たこ焼きの提供	25名
平成24年 1月24日	保護者、市との情報交換会(2学期の実績報告、利用予約時のルール) 「かみす笑いクラブひまわり」による『笑いヨガ』実施	15名

前年度 5回実施 参加者数 63名



8月29日に実施した「夏休み交流会」の様子。  
クレヨンや色鉛筆を使って、個性豊かな「オリジナルうちわ」を作成しました。

( ) 会議・研修会

開催日	内容	場所
平成23年 6月2日	平成23年度第1回各市関係機関との連絡会	県立鹿島養護学校
7月16日	「発達に遅れのある子の理解講座」	県立鹿島養護学校
9月27日	知的障がい児放課後支援事業支援員内部研修	はさき福祉センター
10月13日	NPO法人スマイル銚子 視察来局及び情報交換会	はさき福祉センター
11月15日	学校公開	県立鹿島養護学校
平成24年 2月2日	平成23年度第2回各市関係機関との連絡会	県立鹿島養護学校

## ・市民活動・当事者活動の応援

### 1. 市民活動団体、グループ同士が繋がりをあえるための連携支援

ボランティアの活動拠点である交流サロンの運営や、ボランティア相談、情報の収集・提供を実施しホームページを中心に情報発信に力を入れました。各種ボランティア講座や研修なども実施しました。

#### (1) 交流サロンの運営（共同募金配分事業）

多くの市民が気軽に立ち寄り、ボランティア活動に関する様々な情報の収集・発信のできる拠点として運営しました。

#### ( ) 交流サロンの利用状況

(単位：人)

月次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
サロン内会議スペース	59	112	131	123	79	151	113	128	86	115	159	139	1,395	1,612
点訳室	10	13	13	13	16	9	19	13	14	16	16	11	163	114
録音室	8	8	6	4	12	4	8	8	8	4	10	8	88	84
合計	77	133	150	140	107	164	140	149	108	135	185	158	1,646	1,810

#### ( ) サロン内備品等の活用状況

月次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
ロッカー貸出 (団体、総数44)	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	34
コピーカード貸出 (団体)	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	31
掲示板、資料ラック利用(件)	6	9	7	6	12	13	13	11	9	10	9	11	116	98
パソコン利用(件)	1	1	6	6	2	3	5	2	6	2	8	2	44	75

#### (2) ボランティア相談・登録・斡旋

ボランティア活動の相談、登録の受付、活動の場の紹介を行いました。

#### ( ) ボランティア活動登録者数

	神栖地区	波崎地区	計	前年度
団体登録	62組	23組	85組	90組
団体加入延人数	1,558名	500名	2,058名	3,428名
個人登録	25名	15名	40名	48名
登録者合計	1,583名	515名	2,098名	3,476名

#### ( ) ボランティア保険の加入者数（一般寄付金収入を財源とし、掛け金の一部を助成）

内容	神栖地区	波崎地区	計	前年度
Aプラン	753	306	1,059	1,017
Bプラン	31	95	126	138
天災Aプラン	45	26	71	25
天災Bプラン	4	1	5	16
合計	833	428	1,261	1,196

行事用保険 8件（前年度18件）  
 福祉サービス総合補償 4件（前年度6件）  
 送迎サービス補償 1件（前年度1件）



## ( ) ボランティア相談

内 容	相談内訳				訪問活動内訳			
	神栖地区	波崎地区	計	前年度	神栖地区	波崎地区	計	前年度
1 交流サロン	0	1	1	4	0	1	1	3
2 ボランティア活動	126	43	169	212	0	4	4	9
3 ボランティア保険	5	4	9	6	1	1	2	0
4 福祉活動基金	7	2	9	1	0	3	3	4
5 善意銀行	31	11	42	54	10	13	23	26
6 災害時対応	3	2	5	26	45	23	68	24
7 広報啓発	13	0	13	34	40	95	135	0
8 ボランティア交流	1	0	1	1	1	0	1	0
9 ういるかみず	199	2	201	125	61	9	70	63
10 福祉団体	22	13	35	42	42	21	63	53
11 ボランティア行事関係	2	1	3	4	1	0	1	21
12 ボランティア講座	1	0	1	1	20	7	27	1
13 ファミリーサポートセンター	233	156	389	252	49	24	73	57
14 一人暮らし高齢者交流	7	8	15	47	0	3	3	10
15 その他	26	10	36	46	5	5	10	15
合 計	676	253	929	855	275	209	484	286

## ( 3 ) 福祉活動基金の運用（基金運用益、一般寄付金、共同募金配分金を財源として実施）

神栖市における地域福祉の向上をめざし、福祉活動に関わる地域住民・民間団体の自助的で継続的な福祉活動を育成・助長することを目的として設置しています。基金の運営益は市内のボランティア活動振興等に充てられ、申請内容は「福祉活動基金管理運営委員会」へ諮問されます。

限りある助成財源を広く多数の市民活動に活用いただくことと、東日本大震災による財政事情の急変をふまえ、23年度より助成基準の見直しを図りました。

## ・平成23年度神栖市社会福祉協議会福祉活動基金 助成一覧

	申請者名	申請金額	決定額	前年度助成	摘 要
1	ジュークマジック	20,000	20,000	30,000	ボランティアグループ
2	若竹会	20,000	20,000	80,000	ボランティアグループ
3	ハッチ	20,000	17,220	100,000	ボランティアグループ
4	神栖シルバーリハビリ体操指導士会	50,000	50,000	100,000	ボランティアグループ
5	保育サポート「たんぽぽ」	50,000	48,106	30,000	ボランティアグループ
6	ビューティフルSSK & ボーイズ	50,000	50,000	60,000	ボランティアグループ
7	えがおの会	50,000	50,000	100,000	ボランティアグループ
8	あゆみの会	50,000	50,000	50,000	ボランティアグループ
9	みみずく	30,000	30,000	50,000	ボランティアグループ
10	劇団「ぼん太」	50,000	50,000	80,000	ボランティアグループ
11	ウィルチェアダンス研究会クアルト	20,000	20,000	80,000	ボランティアグループ
12	ウィルチェアダンス研究会クアルト			50,000	研修会等参加費
13	運転ボランティア かるがも			50,000	ボランティアグループ
14	保育サポーター「ひよこ」			50,000	ボランティアグループ
15	子育て支援「ダンボ」			80,000	ボランティアグループ
16	あざみ会			50,000	ボランティアグループ

	申請者名	申請金額	決定額	前年度助成	摘要
17	親子ひろばピーマン			100,000	ボランティアグループ
18	神栖市手話サークル虹の会			50,000	ボランティアグループ
19	わくわくサロン知手団地	10,000	10,000	20,000	先駆的事業(サロン活動)
20	わくわくサロンはさき	10,000	10,000	20,000	先駆的事業(サロン活動)
21	わくわくサロン松原	10,000	10,000	20,000	先駆的事業(サロン活動)
22	わくわくサロン大潮	20,000	20,000	0	先駆的事業(サロン活動)
23	波崎高等学校	40,000	40,000	40,000	ボランティア協力校
24	神栖第二中学校	50,000	50,000	100,000	ボランティア協力校
25	神栖第四中学校	50,000	50,000	100,000	ボランティア協力校
26	息栖小学校	50,000	50,000	100,000	ボランティア協力校
27	軽野東小学校	50,000	50,000	100,000	ボランティア協力校
28	横瀬小学校	50,000	50,000	100,000	ボランティア協力校
29	矢田部小学校	50,000	50,000	100,000	ボランティア協力校
30	波崎東小学校	50,000	50,000	100,000	ボランティア協力校
31	大野原小学校	50,000	50,000	100,000	ボランティア協力校
32	柳川小学校	50,000	50,000	100,000	ボランティア協力校
33	太田小学校	50,000	50,000	100,000	ボランティア協力校
34	深芝小学校			100,000	ボランティア協力校
合計額		1,000,000	995,326	2,390,000	

(4) 神栖市社会福祉協議会福祉感謝会の開催(社協会費を財源として実施)

本市において、社会福祉活動に関し功績のあった団体や個人を顕彰し、住民参加による「わたしたちでつくるやさしいまち」づくりを推進する契機とするために開催しました。

・平成23年度神栖市社会福祉協議会会長表彰受賞者(順不同、敬称略)

社会福祉団体の役員(2名)

岸田 やす(神栖市遺族会)

馬場 政子(神栖市身体障害者福祉協議会)

社会福祉施設の職員(2名)

渡辺 礼子(みだ保育園)

小田 貴子(市立うずも保育所)

社会福祉の進展に寄与(4名、6団体)

保立 静(個人ボランティア)

東ヶ崎博史(個人ボランティア)

岡多 勝弘(個人ボランティア)

大北 浩平(個人ボランティア)

ひまわり会(理美容ボランティアグループ)

ほっとサロン(大野原地区わくわくサロン)

わくわくサロン知手団地(知手中央東町地区わくわくサロン)

ふれあいサロンめだか(新港地区わくわくサロン)

平泉わくわくサロン(平泉地区わくわくサロン)

わくわくサロン知手浜(知手浜地区わくわくサロン)

・福祉感謝会の開催

期日 平成24年2月25日(土)

場所 神栖市保健・福祉会館 研修室

内容 表彰式典及び記念講演会「無縁社会に立ち向かう」

(講師:茨城大学 生涯学習教育研究センター

准教授 長谷川 幸介氏)

参加者 79名(前年度の感謝会参加者 140名)



(5) 福祉専門講座・ボランティア養成講座開催（共同募金配分事業）

・ボランティア体験月間

子どもから大人まで、誰もが気軽にボランティア活動に参加できるよう、活動のきっかけを提供しました。

開催日	体験内容	場所	参加者
平成23年 7月4日	「わくわくサロンボランティア体験」 （協力ボランティア：友愛サロン）	溝口集落センター	1名
7月16日	災害ボランティア講座～震災から学んだもの～	保健・福祉会館	16名
7月22日	小学生・中学生のための災害ボランティア講座	大野原コミュニティセンター	7名
7月23日	「手話教室」 （協力ボランティア：手話サークル虹の会）	保健・福祉会館	10名
7月27日	「空飛ぶ車いすボランティア体験」 （協力ボランティア：空飛ぶ車いすin神栖）	保健・福祉会館	1名
8月1～3日	「障害者福祉施設ボランティア体験」	福祉作業所きぼうの家	1名
8月12日	「点字教室」 （協力ボランティア：ひとみの会）	保健・福祉会館	10名
8月21日	「障害者福祉施設でのイベントボランティア体験」	ハミングハウス	2名
8月24日	「空飛ぶ車いすボランティア体験」 （協力ボランティア：空飛ぶ車いすin神栖）	保健・福祉会館	2名
8月27日	小学生・中学生のための災害ボランティア講座	矢田部公民館	9名

・ボランティア養成講座「傾聴講座」

期 日 平成23年7月14日(木)、15日(金) 場 所 神栖市保健・福祉会館  
 内 容 講義「傾聴ボランティアとは・傾聴の意義・ポイント 基本的共感技法・他」  
 ロールプレイング 講師：安西健二氏（シニア・ピア・カウンセラー）  
 参加者 16名

・ボランティア活動にかかる市外の研修会等への参加

開催日	内 容	場 所
平成23年 10月7日	鹿行ブロックボランティア活動推進会議（1回目）	鹿嶋市老人福祉センター
11月17日	鹿行ブロックボランティア活動推進会議（2回目）	鹿嶋市大野ふれあいセンター
平成24年 1月21日	鹿行ブロックボランティア活動研究集会 （神栖市内のわくわくサロン「友愛サロン」の実践発表） （神栖市よりボランティア27名参加）	鹿嶋市大野ふれあいセンター
1月27日	福祉コミュニティづくり推進のつどい （神栖市内「わくわくサロンにこにこ」の実践発表） （神栖市よりボランティア9名参加）	笠間市パークガーデンプレイス
2月14日	茨城県ボランティア活動研究集会 （神栖市よりボランティア8名参加）	東海文化センター

(6) 住民参加型在宅福祉サービス「ういるかみず」の運営(サービス利用料は利用会員から協力会員へ、その他の経費は会員会費(利用会員、協力会員ともに年間1,000円)で賄われています。)

日常生活支援の必要な高齢者や身体の不自由な方のいる世帯、核家族で母親の出産疾病等で家事ができない等の世帯に対し、家事支援サービスを協力会員が有料で提供する会員相互の助け合い活動として展開しました。23年度は、ひとり暮らし高齢者の買い物・食事づくり、掃除を中心に、前年度を大きく上回る実績となりました。協力会員は毎月一回定例会を行い、活動に関する情報交換や活動における留意点の共通理解をはかるなど、より良い活動に向けた努力を継続しています。

( ) 会員状況      利用会員    56 名 (前年度 49 名)      協力会員    30 名 (前年度 30 名)

( ) 実施状況

月次	活動回数	利用時間	利用料	交通費	合計
平成23年4月	58	72.5	50,750	11,600	62,350
5月	73	114.5	80,600	14,600	95,200
6月	87	150.5	105,350	17,400	122,750
7月	80	163.5	114,450	16,000	130,450
8月	78	124.0	86,800	15,600	102,400
9月	77	107.5	75,250	15,400	90,650
10月	100	167.5	117,250	19,800	137,050
11月	93	179.0	125,300	18,600	143,900
12月	86	144.0	100,800	17,200	118,000
平成24年1月	58	78.0	54,600	11,600	66,200
2月	62	76.0	53,200	12,400	65,600
3月	58	85.5	59,850	11,600	71,450
合計	910	1,462.5	1,024,200	181,800	1,206,000
前年度合計	688	1,034.1	724,150	137,600	861,750

( ) 会議・研修等

・協力会員定例会の開催(毎月第一水曜日)

・協力会員養成講座

日 時 平成24年1月27日(金)

場 所 神栖市保健・福祉会館

内 容 講義(知的障がいの理解と生活課題、高齢者の生活課題について学ぶ)

実習 対人援助のアドバイス

家事援助のポイント

通院介助の方法(車いす体験・アイマスク体験)

参加者 14名(新規登録者 5名)

・庭木の剪定講座

日 時 平成24年2月3日(金)

場 所 神栖市保健・福祉会館

内 容 講義(主な樹木の剪定時期や剪定箇所、お客様の木を剪定する際の注意点)

剪定実習

参加者 20名

( 7 ) 災害時対応の整備

災害ボランティアセンター機能の発揮に備えた、災害時における事務局の初動からボランティア受け入れ及び派遣に至るまでのマニュアルを市社会福祉課及び市民協働課と情報を共有しました。

( 8 ) 神栖市災害ボランティアセンターの運営（茨城県社協からの災害支援活動事業助成金を活用）

平成23年3月11日に発生した東日本大震災による被災後、地元住民が自主的に復旧・復興できない部分、行政が取り組むことのできない領域の支援活動を、市民活動家やボランティア活動家の力を結集し、実践していくための相談・登録・斡旋窓口として3月23日に「神栖市災害ボランティアセンター」を設置しました。主な活動は高齢者や障害者、乳幼児のいる世帯等への飲料水・生活用水宅配と、避難所での洗髪支援などを実施しました。

市内のライフラインの復旧に伴い、平成23年5月11日をもって災害ボランティアセンター運営を一時休止。以後の活動は平常のボランティアセンター業務の中で実施しました。

センターを設置した60日の間、ボランティア登録者は延べ346人、活動は402件となりました。

( ) 災害ボランティア登録

個人登録 148 人（前年度 52 人） 団体登録 19 団体（前年度 15 団体）

4月17日には登録ボランティア数が200名を超え、市内の災害ボランティアニーズに対応できる体制が確保された為、ボランティアの募集は一時休止としました。一方、東北地方での災害ボランティア活動希望者へのボランティア保険の加入等の活動支援は継続して実施しました。

( ) 災害ボランティア保険加入

天災 A プラン加入者数 224 人（前年度 115 人）  
天災 B プラン加入者数 7 人（前年度 0 人）

( ) ボランティア要望と活動のコーディネート

「ボランティアをお願いしたい」という要望は、被災世帯からの直接依頼だけに留まらず、神栖市災害対策本部からの活動依頼、要援護高齢者に関わる地域包括支援センターからの要望、あるいはボランティア側から「こういった活動ができる」という申し出なども多く寄せられました。派遣にあたっては必要に応じて現地調査を行い、ボランティアが協力できる範囲を見極め、活動内容と協力人員などの調整を行いました。

・平成23年3月23日から6月8日までの間の要望数と対応結果

	活動要望数	(現地調査)	派遣対応	キャンセル	対応不可
平成22年度	68件	(13件)	59件	5件	4件
平成23年度	364件	(18件)	343件	18件	3件
総数	432件	(31件)	402件	23件	7件

( ) 災害ボランティア派遣・活動実績（平成23年3月23日から6月8日まで）

活動内容	平成22年度		平成23年度		総計	
	件数	活動者	件数	活動者	件数	活動者
高齢者世帯への飲料水、生活用水宅配	29	25人	139	107人	168	132人
市内仮設トイレの清掃	16	9人	88	35人	104	44人
市内の仮設給水所で市民への給水を支援			52	167人	52	167人
移動入浴車両により新生児のいる世帯へお湯提供			34	34人	34	34人
移動入浴車両により要援護世帯への入浴用お湯提供			14	15人	14	15人
福祉施設での交流、給水活動	3	6人	7	6人	10	12人
震災ごみ受入所(日川浜)での搬入補助活動	5	15人			5	15人
浸水、損壊した家屋から家財等を搬出	1	4人	3	7人	4	11人
移動美容室(特殊車両)によるヘアカット、シャンプー	2	1人	1	2人	3	3人
市内入浴施設で視覚障害者の入浴付き添い	1	1人	2	2人	3	3人
避難所(平泉コミセン)での炊き出し			1	24人	1	24人
その他(職員による対応)	2		2		4	0人
合 計	59	61人	343	399人	402	460人

( ) 災害ボランティアセンターについての広報活動

神栖市社協ウェブサイト内に「災害ボランティアセンター情報」として平成23年3月23日に開設し、毎日のボランティア活動状況や災害ボランティア募集情報について情報を発信しました。当サイトを見て全国各地より支援の声が寄せられ、また登録ボランティアに対しても直近の活動状況や現在多く寄せられるボランティアニーズ等の情報をリアルタイムで発信しました。センター一時休止後は、東北地方の被災地での活動情報を中心に広報活動を継続しました。

( ) 福島県いわき市社会福祉協議会への職員派遣

東日本大震災に伴う「関東甲信越静岡ブロック都県指定都市社会福祉協議会災害時の相互支援に関する協定」及び「社協における災害時支援に関する協定」に基づき、茨城県社協より派遣協力依頼があり、本会職員2名を下記日程で派遣しました。

平成23年8月8日～13日 いわき市災害救援ボランティアセンター運営支援業務 1名

市内の雇用促進住宅に避難している世帯を訪問し、家族構成や生活状況、生活上の困りごと等を把握し、情報をデータベース化。要援護者世帯にはさらに細かい聞き取り調査を実施。

平成23年10月20日～25日 いわき市復興支援ボランティアセンター運営支援業務 1名

現地の相談支援員とともに市内の仮設住宅、雇用促進住宅を訪問し、生活状況、ニーズの変化を把握。サロン開催など、市や近隣の社会資源と連携し被災者の生活支援を実施。

(9) 入れ歯回収ボックスの設置協力

NPO法人日本入れ歯リサイクル協会へ協力し、不用になった入れ歯の回収ボックスを平成20年9月より神栖市保健・福祉会館、神栖市はさき福祉センターに設置。回収された入れ歯に含まれる貴金属が換金され、40%がユニセフに、40%が本会善意銀行へ寄付されます。

本年度実績 2件（昨年度 6件）

## 2. 目的別コミュニティづくりの応援

### (1) 地区別・目的別サロンの充実(一定の要件で費用の一部を福祉活動基金から助成しています)

在宅の高齢者や障害者、子育て中の母親の外出の場、身近な住民同士が気軽に地域のボランティアと会食やレクリエーションを楽しみ、交流する場で、閉じこもり、介護、寝たきり、認知症等の予防として効果が期待されているサロン活動の支援を実施しました。

サロン名	種類	主な活動場所	開催日	回数	昨年度
わくわくサロン知手団地	高齢者サロン	東町区民館	第2月曜日	11	11回
わくわくサロン知手浜	高齢者サロン	知手浜公民館	第1金曜日	10	9回
ほっとサロン	高齢者サロン	大野原児童館	第1火曜日	11	11回
ふれあいサロンめだか	高齢者サロン	新港公民館	第4日曜日	11	10回
わくわくサロン平泉	高齢者サロン	平泉コミセン	第2火曜日	10	10回
わくわくサロンにこにこ	高齢者サロン	日川公民館	中旬の友引	11	12回
友愛サロン	高齢者サロン	溝口集落センター	第1月曜日	11	5回
わくわくサロン奥野谷	高齢者サロン	奥野谷公民館	不定期	0	0回
わくわくサロンはさき	高齢者サロン	仲町区民館	第1月曜日	10	10回
わくわくサロン松原	高齢者サロン	若ノ松区民会館	第3月曜日	12	11回
わくわくサロンすこやか	高齢者サロン	はさき福祉センター	第3木曜日	10	11回
わくわくサロン大潮	高齢者サロン	明神前区民館	第3土曜日	11	5回
親子ひろばピーマン	子育てサロン	市保健・福祉会館	第1,3火曜日	19	17回
子育てサロンダンボ	子育てサロン	市保健・福祉会館	親子カレッジに移行		23回

### (2) 福祉教育出前講座の推進(共同募金配分事業)

福祉体験講座として、市内の小中高の児童・生徒・PTAや企業、商店などに出向き、各体験を通じ福祉について「心と体」で感じてもらうことを目的に実施しました。

実施団体名	学年	開催日	内容	人数	職員及びボランティア
大野原西小学校	6年	5月12日	事前打ち合わせ	2	職員1名
		6月17日	グループワーク「相手の気持ちを考える」	64	職員1名
		7月14日	福祉講話 (市内で活動するボランティアさん2名より)	64	職員1名, ボラ2名
		8月3日	事後の振り返り	2	職員1名
	4年	5月12日	事前打ち合わせ	2	職員1名
		5月31日	グループワーク「しょうがいてなあに？」	74	職員1名
		6月1日	アイマスク体験、車いす体験	74	職員1名, ボラ7名
		8月3日	事後の振り返り	1	職員1名
	3年	5月12日	事前打ち合わせ	2	職員1名
		6月7日	高齢者との交流(昔遊びを教わろう)	70	職員1名, ボラ20名
	3年	11月21日	高齢者(地域のシニアクラブ)との交流(教えてもらった昔遊びを3年生が1・2年生に伝授)	70	職員1名, ボラ15名
	2年			75	
	1年			78	

実施団体名	学年	開催日	内容	人数	職員及びボランティア
植松小学校	4年	8月30日	事前打ち合わせ	4	職員1名
		10月21日	手話、点字、アイマスク、車いす体験	117	職員2名、ボラ10名
横瀬小学校	6年	4月28日	事前打ち合わせ	3	職員1名
		5月31日	事前打ち合わせ	4	職員1名
		6月2日	高齢者(地域のシニアクラブ)との交流(昔遊び、昔の神栖の話など)	92	職員1名、ボラ32名
大野原小学校	6年	5月10日	事前打ち合わせ	2	職員1名
		6月13日	事前打ち合わせ	1	職員1名
		6月16日	高齢者(地域のシニアクラブ)との交流(昔遊びなど)	89	職員1名、ボラ34名
		6月30日	アイマスク体験、車いす体験	89	職員1名、ボラ5名
	1年	1月6日	事前打ち合わせ	2	職員1名
		1月13日	事前打ち合わせ	3	職員2名
		2月2日	高齢者(地域のシニアクラブ)との交流(昔遊びなど)	84	職員2名、ボラ26名
		2月17日	事後の振り返り	1	職員1名
須田小学校	4年	4月27日	事前打ち合わせ	3	職員1名
		6月6日	アイマスク体験、点字体験	55	職員2名、ボラ6名
		6月7日	手話体験、車いす体験	53	職員2名、ボラ4名
軽野東小学校	6年	7月25日	事前打ち合わせ	2	職員1名
		10月31日	事前打ち合わせ	1	職員1名
		11月15日	車いす体験、高齢者疑似体験	74	職員1名、ボラ3名
矢田部小学校	4年	1月5日	事前打ち合わせ	3	職員2名
		2月7日	手話体験、アイマスク体験	26	職員2名、ボラ1名
		2月8日	笑いヨガ、車いす体験	30	職員2名、ボラ6名
		2月9日	点字体験、グループワーク(体験の振り返り)	29	職員2名、ボラ4名
エーザイ(株)鹿島事業所	社員	6月6日	初回相談	2	職員1名
		8月11日	事前打ち合わせ	2	職員2名、介護者2名
		8月23日	事前打ち合わせ	3	職員2名
		9月5日	介護者の会「わかば」との交流会、工場内での高齢者疑似体験、車いす体験	22	職員2名、介護者12名

本年度 20回実施 延体験者数 1,329名 延協力者数 189名  
前年度 25回実施 延体験者数 1,778名 延協力者数 134名



高齢者との交流(大野原西小学校)



エーザイ(株)敷地内での車いす介助



### 3. 当事者グループ活動の支援

#### (1) 当事者グループの組織化活動支援

##### ( ) 介護者の会「わかば」活動支援(神栖地区)

介護者同士の情報交換・交流の場を支援しました。

開催日	活動内容	参加者	開催日	活動内容	参加者
平成23年 5月2日	定例会 談話会	10名	6月6日	定例会 談話会	7名
7月4日	定例会 昼食会	10名	8月1日	定例会 談話会	8名
8月11日	エーザイ交流会打ち合わせ	2名	9月5日	エーザイ交流会	12名
10月3日	定例会 談話会	8名	11月7日	定例会 談話会	9名
12月5日	お楽しみ交流会	16名	平成24年 1月16日	定例会 談話会	10名
2月7日	定例会 談話会	11名	3月5日	平成24年度 総会 定例会	6名

本年度12回開催 参加者109名(前年度15回開催 参加者 103名)

##### ( ) 「高次脳機能障害を考える会」活動支援

高次脳機能障害を抱える当事者、家族、親族等の情報交換・交流の場を支援しました。

開催日	活動内容	参加者	開催日	活動内容	参加者
平成23年 5月22日	脳損傷友の会総会出席	4名	6月8日	情報交換	4名
7月13日	情報交換	2名	9月14日	情報交換	4名
10月12日	情報交換	3名	11月9日	情報交換	4名
12月14日	情報交換	3名	平成24年 1月11日	情報交換	4名
2月8日	情報交換 (県脳損傷友の会役員参加)	7名	3月14日	情報交換	5名

本年度10回開催 参加者40名(前年度12回開催 参加者 41名)

##### ( ) 精神障害者家族会「家族のつどい」支援

精神障害を抱える当事者の親、兄弟等による、精神障害についての勉強、情報交換、交流の場を支援しました。

開催日	活動内容	参加者	開催日	活動内容	参加者
平成23年 4月26日	事業計画・情報交換	2名	7月19日	情報交換	2名
7月28日	交流会(バーベキュー大会)	3名	10月18日	情報交換	1名
平成24年 2月21日	情報交換	2名	3月6日	施設見学	9名

本年度6回開催 参加者19名(前年度11回開催 参加者 43名)

## ．在宅福祉サービスセンター事業

### 1．居宅介護支援事業所の運営

法人社協の展開する居宅介護支援事業所として、介護保険制度によるサービスはもとより、インフォーマルサポートを含めたプラン作成を心がけ、市内における居宅介護支援事業所の模範的役割の発揮に向けた努力を継続してきました。

神栖社協かみす指定居宅介護支援事業所

所在地：茨城県神栖市溝口1746番地1

事業所番号：0873600068

#### (1) 在宅訪問活動等

介護保険対象者を中心に福祉の総合相談機関として積極的に訪問活動を展開し、住民の生活課題の把握と解決への手だてを共に考える取り組みとして実施しました。

対象者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
要支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
要介護1	18	24	26	30	25	30	22	20	29	32	28	26	310	414
要介護2	44	43	40	36	36	44	44	43	38	39	39	48	494	556
要介護3	26	33	22	15	23	36	23	30	23	35	32	33	331	415
要介護4	20	17	19	28	16	27	25	28	24	21	18	28	271	267
要介護5	26	19	22	14	16	18	12	17	14	10	7	9	184	235
関係機関・他	22	46	26	21	17	15	28	19	13	21	24	33	285	291
計	156	182	155	144	133	170	154	157	141	158	148	177	1,875	2,185

#### (2) 介護支援計画（ケアプラン）の作成

居宅介護支援センター3名(専任)が1人あたり上限35ケースのケアプランを担当しました。また地域福祉推進センターとの兼務職員1名が15ケースを上限にケアプランを担当しました。

##### ・月別支援計画（ケアプラン）の作成数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
23年度	90	90	89	84	82	84	87	87	86	84	86	91	1,040
前年度	100	96	89	92	93	94	97	98	93	92	89	91	1,124

##### ・介護度別作成数（24年3月末時点）

介護度	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	合計
23年度	19	32	17	14	9	91

##### ・月別担当者会議数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
23年度	13	20	9	12	11	6	16	12	11	18	12	13	153
前年度	23	20	19	11	10	8	8	13	8	17	18	10	165

(3) 会議・研修会

中立公正な模範的マネジメント機関を目指し、定期的な研修・情報交換を実施し、一人ひとりのケアマネジメント技術を高めるために、各種研修会に参加しました。

開催日	内 容	会 場	
平成23年 5月17日	市ケアマネジャー定例会	市保健福祉会館	
6月20日	市ケアマネジャー定例会	市保健福祉会館	
7月12日	市ケアマネジャー定例会	市保健福祉会館	
8月2日 8月8日 8月17日 8月23日 9月16日 9月17日 9月18日 10月4日 10月5日 10月19日 10月28日	茨城県主任介護支援専門員研修(全11日)	茨城県庁 9階講堂 " " " 霞ヶ浦観光ホテル " " 茨城県市町村会館 " " "	
10月18日		市ケアマネジャー定例会	市保健福祉会館
平成24年 1月19日		市ケアマネジャー定例会	市保健福祉会館
2月29日		H24年度介護報酬改定の概要等説明会	大洗文化センター
3月16日		市ケアマネジャー定例会	市保健福祉会館

(4) 各種在宅福祉サービス申請代行(介護保険関連:件数)

各事業所と連携をはかり、ニーズに合ったサービスを調整しました。

サービス・制度の名称及び提供機関	23年度		前年度	
介護保険申請(更新申請含)		92		95
介護保険認定調査		84		
訪問介護事業所(ホームヘルプサービス)	14事業所	430	14事業所	433
通所介護事業所(デイサービス)	18事業所	630	15事業所	824
通所リハビリテーション	5事業所	220	6事業所	235
訪問看護	2事業所	116	3事業所	168
訪問入浴事業所	3事業所	58	4事業所	65
訪問リハビリテーション	3事業所	45	3事業所	69
福祉用具貸与事業所	10事業所	636	9事業所	700
短期入所生活介護(介護老人福祉施設)	8施設	202	8施設	226
短期入所療養介護(介護老人保健施設)	4施設	79	5施設	49
介護老人福祉施設	3施設	4	3施設	4
介護老人保健施設	2施設	4	2施設	5
グループホーム			1施設	1
介護福祉用具購入費支給申請代行		8		7
介護住宅改修費支給申請代行		7		6
介護福祉用具購入費支給申請代行(市特例)		30		44
在宅介護支援訪問介護費(市特例)		0		3
短期入所支給(市特例)		21		18

サービス・制度の名称及び提供機関	23年度	前年度
介護用品支給事業申請代行	72	69
配食サービス事業申請代行	1	
福祉タクシー事業申請代行	10	6
介護保険負担限度額認定申請代行	17	13
計	2,766	3,040

(5) 市地域包括支援センターとの連携

介護予防サービスへの移行にあたり市地域包括支援センターと連携し円滑に引き継ぎを行いました。

・月別介護予防給付への移行者数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
23年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前年度	2	3	2	0	0	1	2	0	1	1	0	0	12

(6) 介護保険苦情相談窓口の運営

提供した居宅介護支援及び居宅サービス計画に位置づけたサービスについて、利用者又はその家族からの苦情及び事故に適切に対応し、円滑・円満に解決するため、相談・苦情に対する常設の窓口として相談担当者をおき対応しました。

( ) 居宅介護支援事業所への苦情対応

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
苦情件数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1

( 苦情の内容：要介護度変更に伴いサービス利用料金が変更することの説明が不十分との苦情。ご本人には改めて料金体系についての説明を行い、ご理解いただきました。 )

( ) 居宅サービス事業所への苦情対応

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
対応件数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
前年度	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

( 苦情の内容：事業所が利用料とは別に金銭を受け取っているのではないかと、利用者のご家族からの苦情。当該事業所とともに事実関係を確認し、金銭授受の実態はないことを説明し、ご理解いただきました。 )

(7) 調査等

月 日	内 容	調査実施機関
平成23年 10月3日	介護サービス情報公表に係る調査	(社)茨城県福祉サービス振興会 茨城介護サービス情報調査機関
平成24年 2月22日	平成23年度 市町村社協検査指導	茨城県保健福祉部福祉指導課

## ２．ホームヘルプサービス

ホームヘルプ事業の神栖市内における社会資源増加に伴い、本会のホームヘルプ事業規模を縮小したことにより、サービスの総提供量が減少しました。

### (１) 神栖社協指定訪問介護事業所の運営 (介護保険制度 介護・介護予防サービス事業)

派遣件数及び時間月別実績

	身体介護		生活援助		身体生活		総合計		前年度	
	件数	派遣時間	件数	派遣時間	件数	派遣時間	件数	派遣時間	件数	派遣時間
4月	40	41:00	117	148:30	67	98:30	224	288:00	275	348:30
5月	41	46:00	118	151:30	60	87:00	219	284:30	254	327:30
6月	40	44:30	125	159:30	37	51:00	202	255:00	280	344:30
7月	40	40:00	131	164:30	36	47:30	207	252:00	278	357:30
8月	40	43:30	142	183:00	38	54:00	220	280:30	273	355:30
9月	21	15:00	141	181:30	44	60:00	206	256:30	264	335:30
10月	24	22:30	138	178:00	43	53:30	205	254:00	246	321:30
11月	23	17:30	144	185:30	36	44:30	203	247:30	212	311:30
12月	26	24:00	157	208:30	47	58:00	230	290:30	232	291:30
1月	15	11:30	143	192:00	33	45:30	191	249:00	222	277:30
2月	30	27:30	136	179:00	41	49:30	207	256:00	222	279:00
3月	39	20:30	135	180:00	95	115:30	269	316:00	145	176:00
合計	379	353:30	1,627	2111:30	577	764:30	2,583	3229:30	2,903	3726:00
前年度	651	644:00	1,636	2105:00	616	977:00	2,903	3726:00	-	-

### (２) 軽度生活援助事業 (神栖市より受託)

(市高齢者介護予防・生活支援等事業)

派遣件数及び時間月別実績

	23年度		前年度	
	件数	派遣時間	件数	派遣時間
4月	16	19:30	24	28:30
5月	14	17:30	22	26:00
6月	17	21:30	23	27:00
7月	17	21:30	26	30:30
8月	17	21:00	19	23:00
9月	17	21:30	20	24:30
10月	14	18:00	23	27:30
11月	12	15:30	17	20:00
12月	17	21:30	21	25:30
1月	17	21:30	17	20:30
2月	25	31:30	19	23:00
3月	23	27:30	15	18:00
合計	206	258:00	246	294:00

### (３) 移動支援事業 (神栖市より受託)

(市移動支援事業)

派遣件数及び時間月別実績

	23年度		前年度	
	件数	派遣時間	件数	派遣時間
4月	0	0:00	1	2:00
5月	0	0:00	1	2:00
6月	2	3:30	2	4:00
7月	1	1:30	1	2:00
8月	3	5:30	2	2:30
9月	1	1:30	2	3:00
10月	1	1:30	1	1:30
11月	1	1:30	1	1:30
12月	2	3:30	1	1:30
1月	1	2:00	1	1:30
2月	1	1:30	1	1:30
3月	2	2:30	0	0:00
合計	15	24:30	14	23:00

(4) ホームヘルプサービス神栖社協障害者居宅介護事業所の運営(自立支援法)

派遣件数及び時間月別実績

	身体介護		家事援助		精神障害者		総合計		前年度	
	件数	派遣時間	件数	派遣時間	件数	派遣時間	件数	派遣時間	件数	派遣時間
4月	36	25:00	38	44:00	15	17:30	89	86:30	92	91:30
5月	37	26:30	38	44:30	14	15:00	89	86:00	88	82:30
6月	37	26:00	40	47:00	14	15:00	91	88:00	88	87:00
7月	41	32:30	33	39:00	12	14:30	86	86:00	89	85:00
8月	39	28:00	35	41:30	12	14:00	86	83:30	85	83:30
9月	38	28:30	35	42:30	12	14:30	85	85:30	78	75:30
10月	37	28:00	33	38:00	11	13:00	81	79:00	75	72:30
11月	38	27:00	36	44:30	12	14:00	86	85:30	85	82:30
12月	37	26:00	37	47:00	14	16:30	88	89:30	82	81:00
1月	37	28:30	33	42:00	11	13:00	81	83:30	82	78:30
2月	37	30:30	31	39:00	12	10:30	80	80:00	88	89:30
3月	37	24:00	37	46:30	17	15:00	91	85:30	77	75:30
合計	451	330:30	426	515:30	156	172:30	1,033	1018:30	1,009	984:30
前年度	400	281:30	453	529:30	156	173:30	1,009	984:30	-	-

(5) 訪問介護員研修の実施

毎月2回実施している事業所内でのケースカンファレンスに加え、安全・安心なサービスを提供するため、職員研修を体系化し職員の介護技術の向上に努めるとともに、外部の研修等に積極的に参加し、適正な事業所運営に努めています。

開催日	内 容
平成23年4月15日	(内部) ケースカンファレンス(12:40~13:10)
6月24日	(内部) ケースカンファレンス(12:40~13:10)
7月8日	(内部) ケースカンファレンス(12:30~13:00)
8月5日	定例研修会：訪問介護計画、職業倫理について
9月16日	(内部) ケースカンファレンス(12:40~13:10)
10月21日	(内部) ケースカンファレンス(12:40~13:10)
11月18日	(内部) ケースカンファレンス(12:40~13:10)
12月9日	(内部) ケースカンファレンス(12:40~13:10)
平成24年1月20日	(内部) ケースカンファレンス(12:40~13:10)
2月24日	定例研修会：認知症について
3月30日	(内部) ケースカンファレンス(12:40~13:10)

(6) 調査等

月 日	内 容	調査実施機関
平成23年10月5日	介護保険事業所(介護、介護予防)情報の公表調査の実施	(社)茨城県福祉サービス振興会 茨城介護サービス情報調査機関
平成24年2月22日	H23年度 市町村社協検査指導	茨城県保健福祉部福祉指導課

### 3. デイサービス事業（指定管理事業）

在宅での入浴が困難な高齢者・障害者の身体状況に合わせた入浴、他者との交流、食事やレクリエーション等のサービスを提供し、身体機能の低下防止、社会参加、家族・介護者の介護負担軽減を目的として市より平成12年度から受託運営しています。（平成18年度より指定管理事業）

#### （1）神栖市通所介護事業所「やわらぎ」指定管理者事業の運営（介護・介護予防サービス）

・要介護度別・入浴サービス区分別利用者数（1日の利用定員20名）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
営業日数		20	22	26	25	27	25	26	26	26	26	25	27	301	
延利用者数		133	126	206	184	218	184	192	208	200	181	169	180	2,181	
介護度別利用者内訳	要支援1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
	要支援2	36	37	41	36	51	33	41	46	36	25	24	17	423	
	要介護1	17	17	43	41	39	34	35	39	38	38	38	39	418	
	要介護2	43	41	60	54	57	59	62	67	65	59	57	77	701	
	要介護3	12	10	31	21	27	24	28	31	37	33	32	30	316	
	要介護4	19	19	31	32	44	34	26	25	24	26	18	17	315	
	要介護5	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
	介護度なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
利用状況内訳	一般浴	9	34	114	104	124	102	104	104	95	80	74	75	1,019	
	特別浴	椅子	27	28	74	65	74	65	68	79	83	76	73	72	784
		寝台	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	なし	97	64	18	15	20	17	20	25	22	25	22	33	378	
前年度延利用者数		295	302	280	286	258	247	281	253	251	250	239	91	3,033	

#### （2）地域活動支援センター「のぞみ」指定管理者事業の運営（障害者自立支援法）

・サービス区分別利用者数（1日の利用定員15名）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
営業日数		20	22	26	25	27	25	26	26	26	26	25	27	301	
延利用者数		93	119	137	137	154	134	154	146	167	157	156	158	1,712	
利用状況内訳	一般浴	0	0	7	8	8	7	8	7	17	16	8	8	94	
	特別浴	椅子	11	19	58	58	60	53	61	60	68	51	67	60	626
		寝台	12	17	50	55	66	52	57	58	59	55	37	41	559
	なし	70	83	22	16	20	22	28	21	23	35	44	49	433	
前年度延利用者数		162	166	170	170	154	141	154	141	141	131	123	55	1,708	

(3) 生きがい支援事業の受託運営(市高齢者介護予防・生活支援等)

・利用者数(1日の利用定員2名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
用入 状浴 況利	一般浴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前年度延利用者数	8	7	7	7	6	0	0	0	0	0	0	0	35

(4) 広報紙「やわらぎ通信」「のぞみ通信」の発行

発行日	内 容
平成23年 5月27日(H23年1号)	震災後の仮運営状況報告、お誕生週間の様子、食中毒の予防、職員の紹介
8月29日(H23年2号)	納涼会・デイルームでの様子(創作活動、グリーンカーテン)、 実習生受け入れ状況
11月29日(H23年3号)	運動会の様子紹介、高校生の体験学習受け入れの様子、家族懇談会、 吹奏楽部演奏
平成24年 3月7日(H23年4号)	季節行事の様子様子紹介(正月、節分、ひな祭り)、 ボランティア活動報告、職員研修

(5) 行事等(5月上旬までは仮運営中だったため予定行事とボランティア受入は見送りました)

開催日	内 容
平成23年5月16日～5月20日	4月・5月の誕生会
7月18日～7月23日	昼食のカレーフェア(カレー料理の特別メニュー)
7月18日～7月23日の間5日	納涼祭(協力ボランティア:2団体13名)6月・7月の誕生会
8月8日～8月13日	昼食の麺フェア(冷たい麺料理の特別メニュー)
9月19日～9月24日の間5日	8月・9月の誕生会
9月27日	避難訓練
10月17日～10月22日	運動会、運動会の特製弁当
10月27日	オーボエ演奏(協力ボランティア:1名)
11月5日	吹奏楽演奏、園芸ボランティア(協力ボランティア:2団体29名)
11月7日～11月12日	セレクトメニュー・りんご風呂週間
11月11日	家族懇談会(参加者:6名)
11月28日～12月3日	10月・11月の誕生会
11月14日～11月19日	クリスマスカード作成
12月6日	ボランティア交流会(参加ボランティア:4団体9名)
12月10日～12月25日	クリスマス会(協力ボランティア:4団体25名)
12月19日～12月24日	昼食のクリスマスメニュー(クリスマス料理とケーキ)
12月19日～12月24日	ゆず風呂
12月26日～12月30日	年賀状の作成
平成24年1月16日～1月21日	12月・1月の誕生会(協力ボランティア:3団体23名)



開催日	内 容
1月30日～2月4日	節分祭
2月27日～3月3日	ひな祭り・壁画作成（ちぎり絵）（協力ボランティア：1団体3名）
3月12日～3月17日	2月・3月の誕生会
毎月3回程度	体操ボランティアによるリハビリ体操

#### （6）職員研修の実施

外部研修・会議等に参加するとともに、毎月1回、主任・サービス提供責任者・グループリーダーによるサービス調整会議を実施し、業務課題の解決を図っています。

開催日	内 容
平成23年4月27日	第1回定例研修会「認知症について」
5月23日～5月26日	第2回定例研修会「送迎車両運転（実地研修）について」
6月20日～	第3回 “ 「介護技術と通所介護計画について」
7月28日	第4回 “ 「職業倫理について」
8月10日	給食従事者研修「食中毒予防について」
8月31日	第5回 “ 「災害時避難の確認について」
9月27日	第6回 “ 「避難訓練について」
10月27日	第7回 “ 「介護技術研修」
11月24日	第8回 “ 「感染症対策について」
12月21日	第9回 “ 「救急法 について」
平成24年1月25日	第10回 “ 「介護技術(入浴介助)について」
2月23日～2月25日	第11回 “ 「救急法 について」
2月28日	アクティビティワーカー研修「心身活性プログラム演習について」
3月23日～3月31日	第12回 “ 「接遇について」

#### （7）体験学習生等の受け入れ

月 日	内 容	受入人数及び依頼元
平成23年7月11日～7月15日	教職員介護体験	1名(茨城大学)
10月28日	ふれあい体験	3名(茨城県立神栖高等学校)
12月7日～12月9日	職場体験	3名(神栖市立神栖第2中学校)

#### （8）調査等

月 日	内 容	調査実施機関
平成23年10月11日	介護保険事業所（介護、介護予防）情報の公表調査の実施	(社)茨城県福祉サービス振興会 茨城介護サービス情報調査機関
平成24年2月22日	平成23年度 市町村社協検査指導	茨城県保健福祉部福祉指導課

#### 4. 福祉作業所事業（指定管理事業）

社会的就労困難な在宅の心身障害者を対象に、通所者の障害の程度や適性に応じて、自立していく上で必要な作業訓練を行うとともに、日常における適性能力を高める生活訓練を行い、障害者の「自立」と「社会参加」の助長・促進を目的として市より平成6年度から受託。平成18年度からは指定管理事業として管理運営しています。

東日本大震災により、福祉作業所の建物が被災。同敷地における改修・再建は困難と市による判断がされたことから、23年度中は保健福祉会館内「デイルームのぞみ」を借用しての仮運営となりました。23年度の延べ利用者数は前年比一割減となりましたが、受注作業や農耕活動、制作活動など、限られたスペースのなかで工夫し、継続して実施しました。

##### (1) 季節的事業

平成23年 4月1日	平成23年度通所開始
4月5日	お花見（神之池）
6月1日	開所記念日
6月29日	収穫祭（カレーライス調理）
10月4日	社会見学（Aグループ、銚子市方面）
10月5日	社会見学（Bグループ、銚子市方面）
10月13日	社会見学（Cグループ、銚子市方面）
11月22日	第18回霜月祭（むつみ荘）
12月21日	クリスマス会
平成24年 2月3日	節分
3月9日	ヨガ体操
3月21日	社会見学（Aグループ、バーミヤン）
3月22日	社会見学（Bグループ、バーミヤン）

(2) 定例事業	音楽活動		1回
	創作活動		197回
	リーディングサービス	毎月第2・4火曜日実施	14回
	野外活動	毎週水曜日実施	23回
	読み書き	野外活動雨天時実施	4回
	農耕活動	毎週木曜日ほか	141回

(4) 作業	外注作業	140回
	制作活動	195回
	洗濯業務	176回

- (5) 広報紙「きぼうの家」発行
- ・毎月発行
  - ・配布先：通所者及び関係機関



広報紙「きぼうの家」

(6) 通所者実績

・通所者の状況及び月別活動実績

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
通 所 者	延人数	366	365	417	348	421	339	366
	身障手帳	45	47	51	45	61	47	55
	療育手帳	309	300	345	285	340	276	295
	両手帳	12	18	21	18	20	16	16
月別活 動実績	事業収入	142,849	250,178	252,375	144,289	195,511	378,593	189,311
	奨励金	75,560	141,120	138,040	87,560	123,930	179,410	113,310

		11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
通 所 者	延人数	359	360	326	351	360	4,378	4,764
	身障手帳	56	50	50	49	47	603	632
	療育手帳	286	291	259	288	295	3,569	3,911
	両手帳	17	19	17	14	18	206	221
月別活 動実績	事業収入	147,269	244,252	126,401	242,640	127,653	2,441,321	2,797,405
	奨励金	86,510	142,440	75,980	117,790	75,070	1,356,720	1,862,880

・年齢別通所者状況

年 齢	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
15～18歳	15	17	20	13	6	11	3
19～29歳	139	126	148	116	151	120	141
30～39歳	124	129	141	132	149	120	131
40歳以上	88	93	108	87	115	88	91
合 計	366	365	417	348	421	339	366

年 齢	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
15～18歳	0	0	0	0	0	85	436
19～29歳	137	136	124	125	128	1,591	1,579
30～39歳	130	127	112	140	139	1,574	1,493
40歳以上	92	97	90	86	93	1,128	1,256
合 計	359	360	326	351	360	4,378	4,764



農耕作業（7月。種まき）



霜月祭(11月)にて。みんなで合唱。

## 法人運営

### 1. 理事・評議員体制

民間団体としての主体的な経営判断を行いつつ地域に開かれた組織体制を確立し、公共性と民間性を併せ持つ地域福祉を推進する社会福祉法人として地域住民から信頼される組織づくりをめざしています。

#### (1) 理事会、監事会

理事（定数18名）は、事業執行の決定にそれぞれの立場から積極的に参画し、地域福祉の推進や社会福祉協議会の事業の発展に寄与。監事（定数3名）は、理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況について客観的かつ専門的な視点で監査し、理事会、評議員会及び茨城県知事に報告します。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
平成23年 5月24日	<監事会> 平成22年度神栖市社会福祉協議会一般会計及び特別会計予算の 執行状況及び財産状況の監査	監事 3名
5月30日	補欠評議員（1名）の選任について 平成23年度一般会計収支補正予算(案)について 平成22年度事業報告及び一般会計収支決算並びに公益事業特別 会計収支決算の認定について 東日本大震災以降の本会事業実施状況について(報告)	理事 17名 監事 3名
8月25日	事務局規程の一部改正(案)について 職員の給与に関する規程の一部改正(案)について 決裁規程の一部改正(案)について 処務規程の一部改正(案)について 車両運行管理規程の一部改正(案)について 不当要求行為等の防止に関する規程の一部改正(案)について	理事 17名 うち書面による意思表 示(以下「書面」) 2名 監事 3名
12月21日	委嘱状の交付 会長及び副会長の互選 利益相反行為及び双方代理事項にかかる会長職務代理者の選任 職員の給与に関する規程の一部改正(案)について(否決) 平成23年度事業評価検討結果について(報告)	理事 16名 (書面 1名) 監事 2名
平成24年 3月28日	任期満了に伴う評議員の選任について 苦情解決にかかる第三者委員の選考について 職員行動原則(案)の策定について 職員の懲戒処分の基準に関する規程の一部改正について 公益通報者保護に関する規程の制定について 平成24年度事業計画(案)について 平成24年度一般会計収支予算(案)について 平成24年度公益事業特別会計資金収支予算(案)について 会長職務代理順位及び常務理事の指名について(報告)	理事 15名 (書面 3名) 監事 3名

神栖市社会福祉協議会理事・監事（平成24年3月31日現在）

< 順不同 敬称略 >

役職名	氏名	備考	役職名	氏名	備考
1 会長	保立 一男	市長	6 理事	原 直俊	民児協
2 副会長	人見 隆	民児協	7 "	向山 耶幸	学識経験者
3 "	小島真知子	ボランティア	8 "	山本源一郎	障害者施設
4 常務理事	仲本 守	学識経験者	9 "	中嶋 正子	障害者施設
5 理事	泉 純一郎	市議会	10 "	飯岡 真人	高齢者施設

	役職名	氏名	備考
11	理事	渡邊美津子	高齢者施設
12	〃	伊豆義隆	高齢者施設
13	〃	生田目兼明	企業
14	〃	藤崎節子	ボランティア
15	〃	野口明	行政委員連協
16	〃	堀口孝一	行政委員連協

	役職名	氏名	備考
17	理事	齋藤克久	P T A連協
18	〃	太田寿美子	地域女性連協
19	監事	大湊祥志	学識経験者
20	〃	今郡利夫	民児協
21	〃	坂本義勝	健康福祉部長

## (2) 評議員会

評議員（定数45名）は、地域社会の総意をもって地域福祉を推進するために法人の議決機関である評議員会を構成し、この法人の業務若しくは財産の状況又は役員の業務執行の状況について、役員に対して意見を述べ、若しくはその諮問に答え又は役員から報告を徴することができます。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
平成23年 5月30日	補欠役員（2名）の選任について 平成23年度一般会計収支補正予算(案)について 平成22年度事業報告及び一般会計収支決算並びに公益事業特別会計収支決算について 東日本大震災以降の本会事業実施状況について(報告)	評議員 32名 監事 1名
6月27日	補欠役員（1名）の選任について	評議員 25名
11月29日	任期満了に伴う役員の選任について	評議員 29名
平成24年 3月28日	補欠役員（3名）の選任について 平成24年度事業計画(案)について 平成24年度一般会計収支予算(案)について 平成24年度公益事業特別会計資金収支予算(案)について 会長職務代理順位及び常務理事の指名について(報告)	評議員 32名

神栖市社会福祉協議会評議員（平成24年3月31日現在）

< 順不同 敬称略 >

	氏名	選出区分等		氏名	選出区分等
1	花ヶ崎キヌエ	民児協(神栖地区)	18	大栗光雄	民児協(波崎地区)
2	高橋榮子	民児協(神栖地区)	19	井口和子	民児協(波崎地区)
3	粕谷美津子	民児協(神栖地区)	20	石沢義次	民児協(波崎地区)
4	日高勝利	民児協(神栖地区)	21	秋葉勲	民児協(波崎地区)
5	保立素子	民児協(神栖地区)	22	西條洋子	民児協(波崎地区)
6	飯塚隆一	民児協(神栖地区)	23	菱木三恵子	民児協(波崎地区)
7	小川万代	民児協(神栖地区)	24	仲川道夫	民児協(波崎地区)
8	篠塚洋一	民児協(神栖地区)	25	城之内宏至	神栖市内医療機関
9	書川友紀子	民児協(神栖地区)	26	青柳博和	神栖市歯科医師会
10	大槻とく子	民児協(神栖地区)	27	清水幹	薬剤師会潮来支部神栖班
11	志田三男	民児協(神栖地区)	28	小林正明	特別養護老人ホーム
12	高柳のり子	民児協(神栖地区)	29	細田峰彰	保育所
13	宮内珠枝	民児協(波崎地区)	30	太田操	保育所
14	岩月榮子	民児協(波崎地区)	31	帯谷順之	神栖市商工会
15	池田年子	民児協(波崎地区)	32	宮内明	鹿島臨海ロータリークラブ
16	多辺田ヨネ子	民児協(波崎地区)	33	鈴木英文	かしま青年会議所
17	江畑伴子	民児協(波崎地区)	34	細谷智	労働組合懇談会

	氏名	選出区分等
35	齋須 英明	西部地区企業連絡会
36	長谷川 孝幸	化学総連
37	阿部 年英	子ども会育成連合会
38	坂本 鉄夫	シニアクラブ連合会
39	菅野 武	身体障害者福祉協議会
40	高橋 紀子	NPO法人

	氏名	選出区分等
41	梶山 正子	ボランティア連絡協議会
42	梅田しづ子	神栖市消費者の会
43	野口さち子	交通安全母の会
44	杉山 綾子	いばらきコープ
45		

## 2. 委員会活動の充実

### (1) ボランティアセンター運営委員会

地域のより幅広い立場の団体や地域住民が参画し、ボランティアセンターの適正な運営をはかるため、センター事業を調査、審議するとともに、この事業の運営について会長に意見を具申します。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
平成23年 6月20日	平成22年度ボランティアセンター下半期事業報告について 平成23年度ボランティアセンター事業計画について 災害ボランティアセンター活動について	運営委員 8名
10月11日	平成23年度上期事業報告について 平成23年度上期事業報告について ふれ愛フェスティバルについて	運営委員 8名
平成24年 3月13日	平成23年度下半期事業報告について	運営委員 7名

ボランティアセンター運営委員（平成24年3月31日現在）

< 順不同 敬称略 >

	氏名	備考(役職等)		氏名	備考(役職等)
1	阿部 年英	子ども会育成連合会(委員長)	6	鈴木 英文	青年会議所
2	梶山 正子	ボランティア連協(副委員長)	7	高橋 紀子	NPO法人
3	小島真知子	社協副会長	8	千葉千恵子	ボランティア
4	西尾貴美子	地域女性連絡協議会	9	内海 潤子	心の相談員
5	細田 峰彰	鹿嶋・神栖保育協議会	10	山本 明	神栖市市民協働課

### (2) 福祉活動基金管理運営委員会

本会会長の諮問に応じて基金の造成、管理運営及び助成等について審議し、その結果を答申します。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
平成23年 6月17日	平成22年度福祉活動基金助成報告書について 福祉活動基金運用状況及び平成23年度予算について 平成23年度福祉活動基金助成基準改正案について	運営委員 6名
7月25日	平成23年度福祉活動基金助成について(申請内容の審査)	運営委員 7名

福祉活動基金管理運営委員（平成24年3月31日現在）

< 順不同 敬称略 >

	氏名	備考(役職等)		氏名	備考(役職等)
1	須之内儀兵衛	高齢者施設(委員長)	5	生田目兼明	企業
2	野口さち子	交通安全母の会(副委員長)	6	竹内光日出	神栖市社会福祉課長
3	藤崎節子	ボランティア	7	仲本 守	社協事務局長
4	梅田しづ子	ボランティア			

(3) 地域福祉活動計画進行管理委員会

本会が平成22年3月に策定した「神栖市社協第3次地域福祉活動計画」の展開にあわせ、計画に掲げた重点事業の進捗状況の点検・評価を一定期間毎に継続して実施しています。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
平成23年 12月8日	計画2年次目(平成23年度)上半期の事務局内事業評価検討結果を受けての質疑応答並びに今後の事業展開の方向を確認	委員8名

地域福祉活動計画進行管理委員（平成24年3月31日現在）

< 順不同 敬称略 >

	氏名	備考(役職等)		氏名	備考(役職等)
1	阿部年英	子ども会育成連合会(委員長)	6	千葉千恵子	ボランティア
2	小島真知子	社協副会長(副委員長)	7	檜林春代	日常生活自立支援事業
3	長谷川裕之	前計画策定委員	8	大滝紀子	神栖市健康増進課
4	丸野和美	前計画策定委員	9	池田修治	神栖市障がい福祉課
5	平島幸子	ボランティア			

(4) 神栖社協地域福祉推進員会議

社協活動の役割を住民に広く理解してもらうとともに、社協への協力を呼びかけるため、平成18年度より市内の全行政委員(91名)を「神栖社協地域福祉推進員」として委嘱し、社協会員募集や共同募金運動実施に伴う協力、その他地域の福祉推進に関する協力活動等について依頼しました。

開催日	協議事項	場所	出席
平成23年 4月9日	< 神栖市主催の行政委員会会議の中で実施 > 委嘱状の交付 神栖市社会福祉協議会の役割と主な事業について 地域福祉推進員設置要項及び推進員の活動内容について 平成23年度社協会員加入について(協力依頼)及び配布資料説明	保健・福祉会館 研修室	全91名 を対象
9月2日	平成23年度 共同募金運動の実施について(協力依頼) 平成23年度社協会員加入状況(中間報告)	矢田部公民館 視聴覚室	波崎地区 50名
9月5日		保健・福祉会館 研修室	神栖地区 36名

### 3. 財源の確保・運用

#### (1) 会員会費制の充実

・一般会員(一口1,000円)、特別会員(一口5,000円)

番号	行政区名		加入世帯数			加入金額(単位:円)			前年度実績
			総数	一般	特別	総額	一般	特別	
1	横	瀬	149	149		149,000	149,000		140,000
2	日	川	366	364	2	374,000	364,000	10,000	391,000
3	萩	原	60	60		60,000	60,000		116,000
4	芝	崎	56	56		56,000	56,000		55,000
5	石	神	68	68		68,000	68,000		70,000
6	高	浜	144	144		144,000	144,000		154,000
7	田	畑	34	34		34,000	34,000		34,000
8	木	崎	103	102	1	107,000	102,000	5,000	109,000
9	溝	口	150	149	1	154,000	149,000	5,000	156,000
10	奥	野	167	166	1	171,000	166,000	5,000	166,000
11	知	手	269	265	4	295,000	265,000	30,000	284,000
12	柳	堀	205	205		205,000	205,000		200,000
13	一	貫	120	120		120,000	120,000		114,000
14	亀	の	43	43		43,000	43,000		50,000
15	知	手	190	190		190,000	190,000		126,000
16	知	手	454	454		454,000	454,000		459,000
17	奥	野	138	137	1	142,000	137,000	5,000	156,000
18	知	手	408	406	2	416,000	406,000	10,000	415,000
19	知	手	73	73		73,000	73,000		67,000
20	日	川	30	30		30,000	30,000		30,000
21	横	瀬	75	75		75,000	75,000		73,000
22	横	瀬	30	30		30,000	30,000		30,000
23	居	切	172	172		172,000	172,000		211,000
24	深	芝	244	242	2	252,000	242,000	10,000	288,000
25	平	泉	414	414		414,000	414,000		409,000
26	下	幡	177	177		177,000	177,000		137,000
27	鱈	川	44	44		44,000	44,000		43,000
28	筒	井	250	250		250,000	250,000		206,000
29	立	野	101	101		101,000	101,000		122,000
30		賀	137	136	1	141,000	136,000	5,000	142,000
31	浜	松	190	190		190,000	190,000		200,000
32	神	栖	204	204		204,000	204,000		197,000
33	泉	町	252	252		252,000	252,000		261,000
34	新	港	285	284	1	289,000	284,000	5,000	304,000
35	大	野	753	753		755,000	755,000		774,000
36	息	栖	169	169		169,000	169,000		165,000
37	息	栖	174	174		174,000	174,000		195,000
38	東	町	123	123		123,000	123,000		117,000
39	仲	町	60	60		60,000	60,000		60,000
40	西	町	102	102		102,000	102,000		101,000
41	東	仲	70	70		70,000	70,000		74,000
42	東	仲	77	77		77,000	77,000		85,000
43	西	仲	86	86		86,000	86,000		90,000
44	東	明	128	127	1	132,000	127,000	5,000	137,000
45	東	明	129	129		129,000	129,000		134,000
46	明	神	180	180		180,000	180,000		189,000
47	浜	新	218	218		218,000	218,000		439,000
48	本	新	197	197		197,000	197,000		194,000



番号	行政区名	加入世帯数			加入金額(単位:円)			前年度実績
		総数	一般	特別	総額	一般	特別	
49	海老台	156	156		156,000	156,000		152,000
50	本郷	294	294		294,000	294,000		269,000
51	高野	125	125		125,000	125,000		127,000
52	別所	221	221		221,000	221,000		223,000
53	荒波	65	65		65,000	65,000		64,000
54	石津	176	176		176,000	176,000		178,000
55	仲舎利	90	90		90,000	90,000		90,000
56	内出	70	70		70,000	70,000		70,000
57	松本	68	68		68,000	68,000		69,000
58	芝	41	41		41,000	41,000		41,000
59	舎利浜	74	74		74,000	74,000		74,000
60	仲新田	115	115		115,000	115,000		114,000
61	清水	73	73		73,000	73,000		73,000
62	東海	95	95		95,000	95,000		96,000
63	西前宿	139	139		139,000	139,000		141,000
64	上中	84	84		84,000	84,000		84,000
65	川尻	75	75		75,000	75,000		75,000
66	押植	188	188		188,000	188,000		188,000
67	土合東	79	79		79,000	79,000		79,000
68	土合西	508	508		508,000	508,000		512,000
69	土合中央	272	272		272,000	272,000		272,000
70	土合南	410	410		410,000	410,000		406,000
71	土合本町中	133	133		133,000	133,000		132,000
72	東松下	141	141		141,000	141,000		144,000
73	西松下	91	91		91,000	91,000		91,000
74	十町歩	63	63		63,000	63,000		63,000
75	日和山	56	56		56,000	56,000		56,000
76	東押揚	62	62		62,000	62,000		63,000
77	西押揚	118	117	1	122,000	117,000	5,000	136,000
78	東宝山	122	122		122,000	122,000		124,000
79	西宝山	166	165	1	170,000	165,000	5,000	240,000
80	太田新町	295	295		295,000	295,000		298,000
81	東須田	50	50		50,000	50,000		105,000
82	仲須田	91	91		91,000	91,000		107,000
83	西須田	59	59		59,000	59,000		60,000
84	須田浜	65	65		65,000	65,000		65,000
85	須田団地	337	337		337,000	337,000		396,000
86	相生	59	59		59,000	59,000		59,000
87	高砂	84	84		84,000	84,000		86,000
88	二本松	72	72		72,000	72,000		73,000
89	若ノ松	123	123		123,000	123,000		100,000
90	柳川団地	83	83		83,000	83,000		80,000
91	北若松	135	135		135,000	135,000		142,000
	行政区以外	24	5	19	117,000	7,000	110,000	64,000
	合計	14,115	14,077	38	14,296,000	14,081,000	215,000	14,750,000

・法人会員(一口10,000円 二口以上)

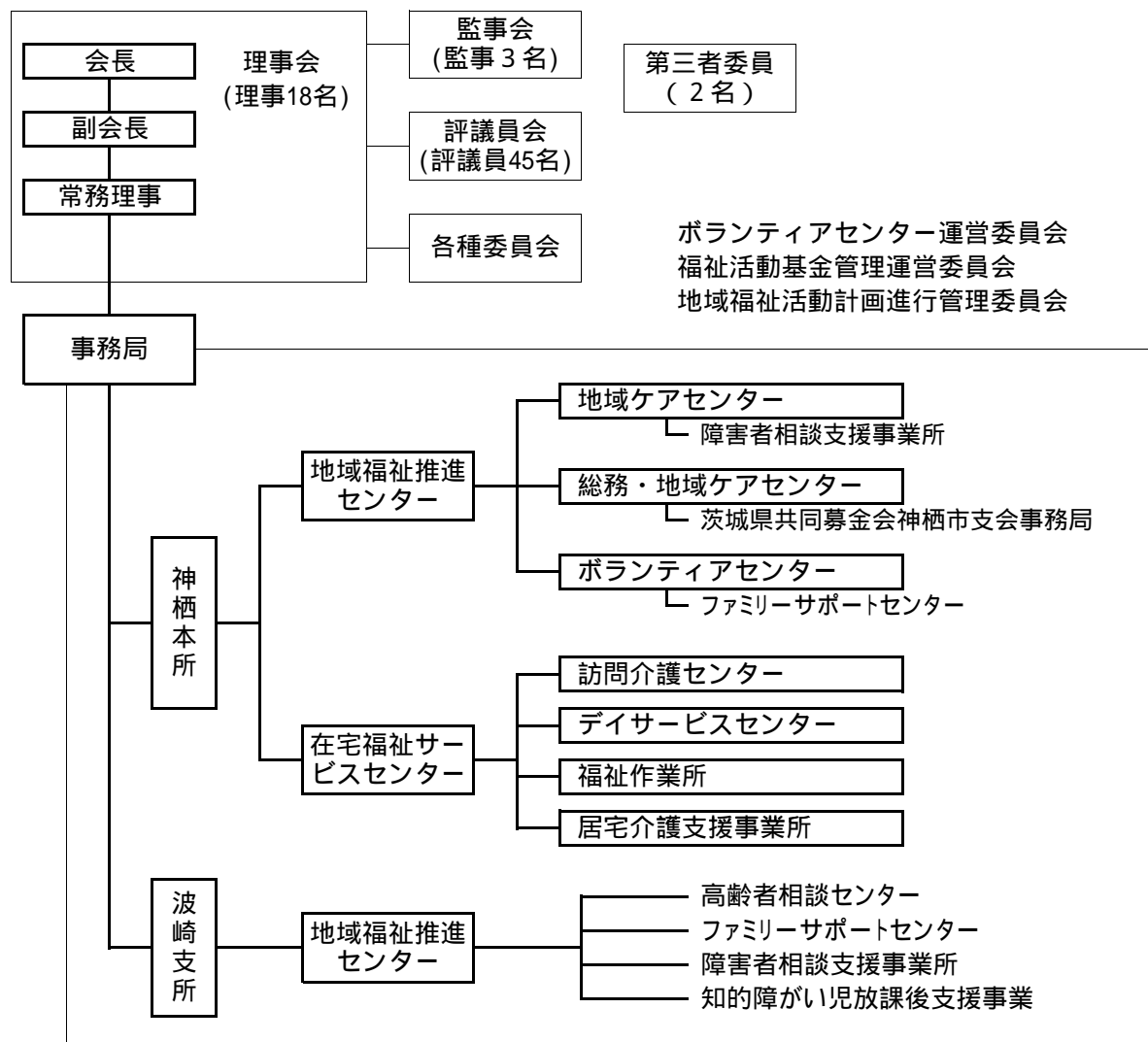
30口 1法人 300,000円      5口 3法人 150,000円      2口 128法人 2,560,000円  
10口 2法人 200,000円      3口 5法人 150,000円

合計 139法人 3,360,000円(前年度 134法人 3,240,000円)

#### 4. 組織管理体制の充実

##### (1) 事務局機構の充実

社会福祉法人神栖市社会福祉協議会 組織・機構図（平成23年9月1日現在）



##### (2) 職員衛生管理

労働安全衛生法、及び社会福祉法人神栖市社会福祉協議会職員衛生管理規程に基づき、職員の衛生管理対策の推進体制を整備・継続しました。

平成23年5月より、全職員に対し定期健康診断を実施しました。また、産業医の定期巡視と連携しながら、衛生管理者による各職員の健康状態の確認と健康保持につとめました。

##### (3) 情報公開の充実（社協会費、寄付金、共同募金配分金を財源として実施）

社会福祉法人神栖市社会福祉協議会情報公開規程に定める情報公開の推進に向け、本会事業概要、定款及び役員名簿、事業計画書及び収支予算、事業報告及び収支決算等について、一般の閲覧に供するとともに、本会発行の広報紙やホームページにおいて情報提供を継続しました。

##### ( ) 広報紙「かみす社協ニュース」の発行 発行部数：25,100部（新聞折込）

社協活動に関する情報を中心に毎月1日に全戸配布し、福祉についての啓発を図りました。

発行日	号数	主 な 記 事 等
平成23年 4月1日	227号	被災後の社協事業の実施状況、たくさんの「ありがとう」災害ボランティアセンター、元気に開催しています！4月のわくわくサロン、東日本大震災義援金情報、介護機器を貸し出しています、
5月1日	228号	災害ボランティアセンター活動報告、平成23年度神栖社協の予算、社協会員募集、地域で楽しく開催！5月のわくわくサロン、被災による緊急小口資金の特例貸付のご案内、つもる善意、子育てカレッジ受講生募集のお知らせ
6月1日	229号	23年度社協会員募集、災害ボランティアセンター報告、22年度神栖市社協事業報告・収支決算概要、第161回地域ネットワーク勉強会告知、子育てサポーター養成基礎研修告知、花づな、6月のわくわくサロン、子育てサポートひよこ、つもる善意
7月1日	230号	地域生活支援センター紹介、市内で活動する「当事者グループ」紹介、社協会員募集中です、夏休みボランティア講座・体験教室告知、傾聴講座告知、7月のわくわくサロン、福祉活動基金助成のご案内、つもる善意
8月1日	231号	障害者相談支援事業所で実施する成年後見制度活用支援・日常生活自立支援事業、「ボラマガ」創刊、ふれ愛フェスティバル中止、社協の貸出サービス紹介、8月のわくわくサロン、親子ひろばピーマン、夏休みボラ体験中間報告、つもる善意
9月1日	232号	こころの相談室、精神保健家族のつどい、精神保健デイケア、第164回地域ネットワーク勉強会告知、身近な精神科病院の相談室（鹿島病院精神科医療相談室）、共同募金協力店(施設)募集、高齢者相談センター、9月のわくわくサロン、つもる善意
10月1日	233号	赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします、保育サポートたんぼぼ、第165回地域ネットワーク勉強会告知、福祉教育出前講座（エーザイ(株)鹿島事業所、神栖市内の3小学校）、10月のわくわくサロン、つもる善意
11月1日	234号	日常生活自立支援事業、23年度社協一般・特別会員実績、第166回地域ネットワーク勉強会、茨城県社会福祉大会報告、福祉車両・介護機器貸出、11月のわくわくサロン、身近な医療機関の相談室（神栖済生会病院医療福祉相談）、保育サポーターひよこ、つもる善意
12月1日	235号	発達障害児支援、167回地域ネットワーク勉強会告知、23年度法人会員紹介、作業所霜月祭、介護者の会わかば、12月のわくわくサロン、身近な医療機関の相談室（銚子こころクリニック医療・家族相談）、共同募金実績、親子ひろばピーマン、つもる善意
平成24年 1月4日	236号	社協は福祉の総合相談窓口、共同募金実績報告、社協の貸出サービス、福祉教育出前講座（市内の2小学校）、身近な医療機関の相談室（白十字総合病院地域連携室（医療福祉相談室））、1月のわくわくサロン、つもる善意
2月1日	237号	福祉感謝会記念講演会のご案内、身近な医療機関の相談室（鹿島労災病院医療相談室、第169回地域ネットワーク勉強会告知 介護者の会わかば、精神保健家族のつどい、親子ひろばピーマン、2月のわくわくサロン、つもる善意
3月1日	238号	神栖本所窓口が2階に移動、「精神保健家族のつどい」施設見学、神栖市社協会長表彰、第170回地域ネットワーク勉強会告知、薬物依存症者家族会「ANAK(アナク)」高次脳機能障害を考える会、3月のわくわくサロン、あゆみの会、つもる善意

( ) 広報紙「ボランティアセンターマガジン」の発行（新規）

発行部数：25,100部（新聞折込）

ボランティア活動に関する社協事業の告知や、市内で活躍する市民ボランティアの活動紹介を中心とした情報紙として平成23年8月より新規創刊。以後、毎偶数月15日に全戸配布し、「かみす社協ニュース」と併せ紙面の拡大・充実を図りました。



発行日	号数	主 な 記 事 等
平成23年 8月15日	創刊号	ボランティアセンターマガジン創刊！、ボランティアセンターとは、災害ボランティア講座開催報告、傾聴講座開催報告、神栖市内で活動するボランティアグループ紹介（劇団ぼん太）
10月15日	2号	ボランティアグループ紹介（空飛ぶ車いす in 神栖、ひとみの会）、ファミリーサポートセンターのご案内、こわれたおもちゃ修理します！（神栖おもちゃ修理ボラ）、「宮城県災害ボランティアバス」参加者募集、ひとり暮らし高齢者交流事業
12月15日	3号	ボランティアグループ紹介（あゆみの会）、ヘアカットボランティア梅原尽さん、わくわくサロン1周年（友愛サロン）、ういるかみず協会会員養成講座告知、ファミリーサポーターフォローアップ研修告知、鹿行・県ボランティア集会のお知らせ
平成24年 2月15日	4号	ボランティアグループ紹介（神栖市手話サークル虹の会）、ファミリーサポートセンター会員交流会告知、保育サポートたんぼぼ（たんぼぼ広場）、保育サポーターひよこ（リフレッシュ体操）、親子ひろばピーマン（放射線低減対策法講習会）

( ) 神栖市社会福祉協議会ホームページの運営



(社協ウェブサイト)

URL <http://www.kamisushakyo.com>

<http://www.kamisushakyo.com/vc> (ボランティアセンター)

各種相談事業・機関の紹介、社協が実施する福祉サービスの紹介と提供実績の報告、交流サロンの紹介と活動実績報告、ボランティア活動・サークルの紹介、社協の財源・組織等を掲載しています。

災害ボランティアセンター設置中は毎日の活動状況を報告。社協ニュース、ボランティアセンターマガジン、地域ネットワークニュース、地域福祉活動計画書、事業報告書については全文をPDF形式で掲載しました。



(ボランティアセンターウェブサイト)

平成23年度中の新規掲載数 355件（前年度264件）

平成23年度アクセス総数 187,046件（日平均511件）  
（前年度175,957件）

ウェブサイト開設時からのアクセス数累計  
（平成18年9月1日から平成24年3月31日まで）  
725,431件

(4) 福祉関係団体の自主運営の側面支援

( ) シニアクラブ連合会

開催日	会議・事業名	備考
平成23年4月13日	会長・副会長打合せ	保健・福祉会館 4名
4月27日	監査	保健・福祉会館 3名
4月27日	第1回理事会	保健・福祉会館 15名
5月20日	第1回評議員会(総会)	ウェディングステーション雅 105名
6月13日	行事受付(神栖地域、波崎地域)	保・福会館、はさき福祉センター 8名
6月21日	輪投げ大会抽選会	保健・福祉会館 94名
6月28日	ゲートボール春季大会	むつみ荘 60名
7月05日	第31回輪投げ大会	市民体育館 570名
7月12日	第36回囲碁・将棋大会	保健・福祉会館 19名
7月13日	反射材着用推進リーダー委嘱式	保健・福祉会館 8名
7月26日	市町村老連並びに市町村老連事務担当者研修会	水戸市 2名
8月01日	第2回理事会	保健・福祉会館 14名
8月30日	第2回評議員会	保健・福祉会館 73名
9月09日	第50回茨城県老人クラブ大会	水戸市 4名
9月13日	行事受付(神栖地域、波崎地域)	保・福会館、はさき福祉センター 7名
9月28日	第5回クロッケー大会	はさき福祉センター 12名
10月04日	行事受付(神栖地域、波崎地域)	保・福会館、はさき福祉センター 9名
10月12日	臨時理事会(芸能発表プログラム作成打合せ)	保健・福祉会館 9名
10月15日	第10回グラウンドゴルフ大会	神之池グラウンドゴルフ場 189名
10月30日	視察研修(～31日)	群馬県方面 61名
11月09日	第16回いばらきねりんスポーツ大会	笠松運動公園 34名
11月10日	芸能発表並びに作品展前日準備	市民体育館 34名
11月11日	第37回芸能発表並びに作品展	市民体育館 925名
11月22日	ゲートボール決勝大会	むつみ荘 60名
12月12日	第3回理事会	保健・福祉会館 15名
平成24年3月01日	第4回理事会	保健・福祉会館 16名
3月21日	第3回評議員会	保健・福祉会館 76名

( ) 身体障害者福祉協議会

開催日	会議・事業名	備考
平成23年5月09日	監査	保健・福祉会館 3名
5月09日	第1回役員会	保健・福祉会館 25名
5月27日	総会	むつみ荘 148名
6月07日	日帰り研修(ボランティア3名協力)	佐原～香取方面 36名
7月01日	カラオケ・輪投げ大会	むつみ荘 25名
7月19日	鹿行地区身体障害者スポーツ大会第1回打合せ	行方市 2名
8月09日	第2回役員会	保健・福祉会館 21名
9月18日	茨城県身体障害者スポーツ大会	石岡運動公園 1名
9月21日	鹿行地区身体障害者スポーツ大会第2回打合せ	行方市 2名

開催日	会議・事業名	備考
10月22日	鹿行地区身体障害者スポーツ大会	行方市 21名
10月22日	全国身体障害者スポーツ大会(～24日)	山口県 1名
10月24日	宿泊研修(～25日)	宮城県方面 32名
11月02日	神栖市補助金等審議会	神栖市役所 2名
11月24日	カラオケ・輪投げ大会	むつみ荘 25名
12月02日	第3回役員会	保健・福祉会館 14名
12月17日	重度障害者訪問見舞(及び23日)	市内会員宅 8名
平成24年1月19日	茨城県身障協理事会及び役員研修会(～20日)	茨城町・いこいの村酒沼 5名
1月27日	地域交流会	むつみ荘 19件
2月16日	料理教室	保健・福祉会館 15名
2月28日	役員宿泊研修会(～29日)	千葉県旭市方面 19名
3月19日	茨城県身障協理事会及び第2回総会	茨城県総合福祉会館 2名
3月22日	日帰り研修	茨城空港、ひたちなか市 47名

( ) 遺族会

開催日	会議・事業名	備考
平成23年5月18日	監査	保健・福祉会館 3名
5月18日	第1回役員会	保健・福祉会館 13名
5月31日	総会	むつみ荘 69名
6月03日	鹿島都市支部第1回役員会	銚田市 3名
6月16日	県遺族連合会女性部総会	護国神社 1名
6月28日	県遺族連合会理事・評議員合同会議	護国神社 2名
7月03日	みたままつり堤灯取付け作業	護国神社 1名
7月05日	鹿島都市支部総会及び靖国神社参拝(～06日)	護国神社～山梨方面 6名
7月31日	みたままつり奉納行事	護国神社 3名
8月05日	第2回役員会	保健・福祉会館 8名
8月15日	全国戦没者追悼式	東京都 2名
8月21日	みたままつり堤灯取外し作業	護国神社 3名
8月24日	茨城県戦没者追悼式	土浦市 11名
9月23日	神栖市追悼式	神栖市文化センター 151名
9月28日	銚田旭地区戦没者慰霊追悼祭	銚田市 1名
10月11日	鹿嶋市戦没者追悼式	鹿嶋市 1名
10月21日	日帰り研修	靖国神社～東京方面 82名
10月26日	市町村遺族会女性部長等研修会(～27日)	大洗町 1名
11月02日	神栖市補助金等審議会	神栖市役所 1名
11月02日	顕勳の塔の例祭	水戸市 0名
12月05日	茨城県戦没者遺族大会及び移動役員会	小美玉市 四季文化館 13名
12月13日	茨城県護国神社清掃奉仕及び親睦交流会	護国神社 1名
平成24年1月26日	鹿島都市支部第2回役員会及び新年会(～27日)	鹿嶋市 2名
2月22日	役員宿泊研修(～23日)	護国神社～伊香保方面 24名
3月16日	県遺族連合会第2回理事・評議員合同会議	護国神社 1名

## ( ) 母子寡婦福祉会

開催日	会議・事業名	備考
平成23年4月03日	監査	神栖市 5名
4月23日	役員会	神栖市 7名
5月01日	総会	うずもコミュニティセンター 37名
5月01日	役員会	うずもコミュニティセンター 7名
5月27日	茨城県母子寡婦福祉連合会総会	水戸市 1名
6月05日	役員会	神栖市 7名
6月25日	花とふれあいのまちづくり事業(花植え)参加	神栖市 3名
7月20日	茨城県母子寡婦福祉連合会理事会	水戸市 1名
7月23日	すこやか事業日帰り研修	かすみがうら市 28名
7月31日	役員会	神栖市 6名
8月23日	第62回茨城県母子寡婦福祉大会打合せ	小美玉市 1名
8月25日	役員会	神栖市 7名
8月26日	第62回茨城県母子寡婦福祉大会	小美玉市 6名
8月29日	「やまぼうし」夏休み交流会に協力	はさき福祉センター 3名
10月21日	茨城県母子寡婦福祉会市町村会議	水戸市 1名
10月28日	巧匠展説明会	水戸市 1名
10月30日	役員会	神栖市 6名
11月02日	神栖市補助金等審議会	神栖市役所 2名
11月05日	花とふれあいのまちづくり事業(花植え)参加	神栖市 3名
11月20日	若年母子リーダー研修セミナー	水戸市 2名
11月26日	巧匠展	水戸市 2名
12月18日	役員会	神栖市 7名
12月23日	クリスマス会	うずもコミュニティセンター 30名
12月23日	役員会	神栖市 7名
平成24年1月27日	茨城県母子寡婦福祉会市町村会議及び新年会	水戸市 1名
1月28日	役員会及び新年会	銚子市 5名
2月11日	母と子のつどい(いちご狩り)	銚田市 39名
2月26日	茨城県母子寡婦福祉連合会母子部長会議	水戸市 2名
3月06日	役員会	神栖市 6名
3月08日	母子寡婦福祉指導者(市町村会長)等研修会	水戸市 2名
3月18日	新入学児を励ます会	うずもコミュニティセンター 13名
3月23日	茨城県母子寡婦福祉会市町村会議	水戸市 1名

## ( ) 福祉団体長会議

於 神栖市保健・福祉会館

開催日	会議の内容	出席者
平成23年 8月30日	神栖市社協が事務局として預貯金管理を受け持っている福祉団体と、預貯金手続き時の決裁ルールについて共通理解を図った。併せて、団体長同士による情報交換を実施。	シニアクラブ連会長 遺族会長 身体障害者福祉協議会長

5. その他

(1) 共同募金運動への協力

共同募金は「赤い羽根運動」として昭和22年より始まり、現在は社会福祉法に基づき毎年1回、国民総参加のたすけあい運動として展開されています。寄せられた募金は、市町村社会福祉協議会の地域福祉活動費等、民間社会福祉活動推進のための浄財として配分されます。

神栖市では、行政区の協力のもと実施する戸別募金については「名簿方式」「封筒方式」「行政区一括方式」の3形態を提案し、各世帯の募金意思を最大限尊重するとともに、市内60箇所の「募金箱設置協力店」を募り、市民全体へ自由な募金呼びかけを行いました。

( ) 一般募金実績 <実施期間：平成23年10月1日～10月31日>

協力地区名等		協力世帯	実績額	協力地区名等		協力世帯	実績額
神 栖 地 区	横 瀬	153	67,800	波 崎 地 区	東 町	一括	110,000
	日 川	358	176,000		仲 町	一括	45,000
	萩 原	一括	40,000		西 町	一括	50,000
	芝 崎	55	27,500		東 仲 島 東	一括	30,000
	石 神	一括	33,600		東 仲 島 西	79	42,600
	高 浜	164	82,000		西 仲 島	一括	44,000
	田 畑	33	16,500		東 明 神 町	130	65,000
	木 崎	98	45,800		東 明 神 前	133	65,000
	溝 口	150	75,000		明 神 前	193	97,000
	奥 野 谷	一括	53,100		浜 新 田	382	190,600
	知 手	263	124,700		本 新 町	209	104,500
	柳 堀	194	97,000		海 老 台	156	78,000
	一 貫 野	117	58,500		本 郷	311	155,500
	亀 の 甲 団 地	50	25,000		高 野	128	64,000
	知 手 中 央 仲 町	一括	100,000		別 所	220	109,400
	知 手 中 央 東 町	417	208,400		荒 波	65	32,500
	奥 野 谷 浜	128	50,600		石 津	176	88,000
	知 手 浜	397	199,000		仲 舎 利	一括	45,500
	知 手 浜 東 団 地	76	46,800		内 出	一括	35,000
	日 川 浜	30	15,000		松 本	68	34,000
	横瀬団地(旧深芝浜)	一括	37,500		芝	一括	20,000
	横瀬団地(旧池向)	一括	15,000		舎 利 浜	一括	37,000
	居 切	170	85,000		仲 新 田	115	57,500
	深 芝	一括	150,000		清 水	一括	36,500
	平 泉	437	218,500		東 海	95	47,500
	下 幡 木	174	75,500		西 前 宿	139	69,500
	鱈 川	44	22,000		上 中	一括	42,000
	筒 井	262	131,000		川 尻	一括	37,500
	立 野	103	52,000		押 植	188	94,000
	賀	140	68,100		土 合 東	一括	38,000
浜 松	193	111,000	土 合 西	508	253,700		
神 栖	225	112,500	土 合 中 央	一括	108,800		
泉 町	254	135,000	土 合 南	406	203,000		
新 港	306	153,000	土 合 本 町 中	一括	66,500		
大 野 原	753	376,500	東 松 下	一括	71,000		
息 栖 原	53	30,380	西 松 下	一括	50,000		
息 栖	188	94,000	十 町 歩	一括	30,000		



協力地区名等			協力世帯	実績額	協力地区名等			協力世帯	実績額						
波 崎 地 区	日	和	山	一括	20,000	波 崎 地 区	相	生	一括	29,500					
	東	押	揚	62	31,000		高	砂	一括	42,000					
	西	押	揚	一括	62,650		二	本	松	一括	30,000				
	東	宝	山	一括	30,000		若	ノ	松	一括	63,000				
	西	宝	山	一括	60,000		柳	川	団	地	83	41,500			
	太	田	新	町	一括		120,000	北	若	松	一括	67,500			
	東	須	田	一括	25,500		県	営	住	宅	自	治	会	一括	30,000
	仲	須	田	一括	45,500		職	域	募	金				16,376	
	西	須	田	一括	29,500	市	内	設	置	募	金	箱	60箇所	64,551	
	須	田	浜	一括	32,500	そ	の	他	の	募	金			20,072	
	須	田	団	地	402	201,000	合	計		10,233	7,219,529				
					(前年度実績)			11,167	7,639,127						

( ) 会議・募金運動等

開催日	協 議 事 項	場 所
平成23年 5月24日	茨城県共同募金会神栖市支会 平成22年度会計監査	保健・福祉会館
5月25日	第215回茨城県共同募金会理事会	茨城県総合福祉会館
5月30日	茨城県共同募金会神栖市支会 第1回運営委員会	保健・福祉会館
7月28日	支会事務局長連絡会議	茨城県総合福祉会館
8月2日	第216回茨城県共同募金会理事会	〃
8月4日	支会担当職員研究協議会	〃
8月25日	茨城県共同募金会神栖市支会 第2回運営委員会	保健・福祉会館
9月2日	共同募金運動についての説明(波崎地区行政委員へ) <神栖社協地域福祉推進員会議として開催>	矢田部公民館
9月5日	共同募金運動についての説明(神栖地区行政委員へ) <神栖社協地域福祉推進員会議として開催>	保健・福祉会館
10月1日	共同募金運動開始(市内全域) (戸別募金(行政区)、職域募金、社協窓口及び市内60箇所に募金箱設置)	
平成24年 3月2日	支会事務局長連絡会議	茨城県総合福祉会館
3月27日	第217回茨城県共同募金会理事会	〃

神栖市支会運営委員(平成24年3月31日現在)

<順不同 敬称略>

	役職名	氏名	備考		役職名	氏名	備考
1	支会長	保立 一男	社協会長	5	委員	飯岡 真人	社協理事
2	副支会長	人見 隆	社協副会長	6	〃	向山 耶幸	社協理事
3	委員	小島真知子	社協副会長	7	監事	大湊 祥志	社協監事
4	〃	仲本 守	社協常務理事*	8	〃	今郡 利夫	社協監事

\* 茨城県共同募金会理事

( 2 ) 市・県・県社協・職連協事業等への参加、協力

( ) 神栖市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会への参加

老人福祉法及び介護保険法の規定に基づき、神栖市の地域の実情に応じた高齢者施策及び介護給付等対象サービスを提供する体制の確保、地域支援事業の実施のために必要な事項を盛り込んだ平成24～26年度までの計画を策定するとともに、その進捗状況を確認しました。

開催日	実施内容	場所	出席者
平成23年 10月4日	第4回委員会 高齢者福祉計画・第5期介護保険事業計画策定について	保健・福祉会館	12名
11月16日	第5回委員会 日常生活圏域ニーズ調査結果について 高齢者福祉計画・第5期介護保険事業計画策定について	保健・福祉会館	13名
平成24年 2月15日	第6回委員会 高齢者福祉計画・第5期介護保険事業計画(素案)に対するパブリックコメントの結果及び意見に対する市の考え方について	保健・福祉会館	11名
3月15日	第7回委員会 高齢者福祉計画・第5期介護保険事業計画(素案)に対する介護保険事業の円滑な運営につて	保健・福祉会館	15名

第1回から第3回委員会は22年度に実施。

神栖市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定委員(平成24年3月31日現在) < 順不同 敬称略 >

	氏名	選出区分等(役職名)		氏名	選出区分等
1	沢田 宜久	医師会(副委員長)	9	榊原美恵子	障害者施設
2	丸山 憲一	歯科医師会(委員長)	10	根本 政典	障害者施設
3	鈴木 伸之	歯科医師会	11	人見 隆	市民児協
4	山本 英雅	歯科医師会	12	原 直俊	市民児協
5	伊橋 弘悦	元認定審査委員	13	平島 幸子	被保険者代表
6	野口栄美子	女性の会代表	14	木内 幸子	被保険者代表
7	飯岡 真人	特別養護老人ホーム施設長	15	橋田 勝	社会福祉協議会
8	須之内儀兵衛	特別養護老人ホーム施設長			

( ) 神栖市介護認定審査会への参加

市内に1グループあたり5名の専門家による審査会が7つ設置されています。それぞれのグループは最低月1回の審査会を開催し、1審査会あたり30～35ケースの介護認定を行います。第3審査会は毎月最終月曜日午後7時から開催しており、平成23年度中は計12回実施され、本会委員が全ての審査会に参加しました。

第3審査会委員(平成24年3月31日現在) < 順不同 敬称略 >

	氏名	備考
1	丸山 憲一	歯科医師(合議体の長)
2	橋田 勝	社会福祉士・精神保健福祉士(合議体の長代行)
3	橋野 憲彦	歯科医師
4	広野 宏之	薬剤師
5	斉藤 和俊	作業療法士

( ) 神栖市地域自立支援協議会への参加

障害者及び障害児が、その有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、相談支援事業をはじめとする地域の障害福祉に関するシステムづくりに関し、中核的な役割を果たす協議の場として設置されています。本年度の協議会では、23年度中に市が策定する「第3期障害者計画・障害福祉計画」の内容を中心に協議がされました。

開催日	実施内容	場所	出席者
平成23年 8月26日	正副委員長の選出 地域自立支援協議会の概要について 神栖市障害者計画・障害福祉計画について	市役所本庁舎 301会議室	13名
10月14日	神栖市障害者計画・障害福祉計画について 市内在住の障害者へのアンケート調査結果について	保健・福祉会館	14名
12月6日	神栖市障害者計画・障害福祉計画について (素案初稿の記載内容についての協議)	保健・福祉会館	11名
平成24年 2月10日	神栖市障害者計画・障害福祉計画について (素案最終稿の記載内容についての協議)	保健・福祉会館	12名

神栖市地域自立支援協議会委員(平成24年3月31日現在)

< 順不同 敬称略 >

	氏名	選出区分等(役職名)		氏名	選出区分等
1	梶山 正子	ボランティア連絡協議会(委員長)	9	加瀬 俊一	養護学校
2	人見 隆	民生委員児童委員協議会	10	木村 勝徳	公共職業安定所
3	土井 真理	障害福祉サービス事業者(副委員長)	11	森田 正子	潮来保健所
4	花田 三男	障害福祉サービス事業者	12	管野 武	障害者団体
5	中嶋 正子	障害福祉サービス事業者	13	鶴谷 慶一	障害者団体
6	早田 恵子	障害福祉サービス事業者	14	森實 和子	障害者団体
7	佐野 和彦	鹿島東部コンピナート連絡協議会	15	橘田 勝	社会福祉協議会

( ) 神栖市障害者介護給付費等認定審査会

市内に1グループあたり4名の専門家による審査会が2つ設置されています。それぞれのグループは隔月1回の審査会を開催し、1審査会あたり10~25ケースの介護給付費等認定を行います。第2審査会は偶数月の第3水曜日午後3時から開催しており、平成23年度中は計6回実施され、本会委員が全ての審査会に参加しました。

第2審査会委員(平成24年3月31日現在)

< 順不同 敬称略 >

	氏名	備考
1	橘田 勝	社会福祉士・精神保健福祉士(委員長)
2	鈴木恵美子	看護師・社会福祉士
3	内野 忍	障害者施設指導員
4	永井 芳信	身体障害者福祉協議会

( ) 関東ブロックボランティア活動推進連絡会議実行委員会への参加・協力

関東ブロックボランティア活動推進連絡会議は関東近隣の11都県が参加し、ボランティア活動の推進に必要な情報交換や推進課題の解決について協議を行うことを目的に年1回開催されています。

実施にあたっては各都県社協が輪番制で担当。平成24年度は茨城県が当番県となり、茨城県社会福祉協議会が県内市町村社協より委員を募り実行委員会を組織。本会より職員1名が委員として委嘱を受け平成24年9月開催(予定)に向けて企画・協議に参加しています。

開催日	内容	備考
平成23年 12月5日	関東ブロックボランティア活動推進連絡会議実行委員会 (第17回推進会議茨城大会の企画に参加)	茨城県総合福祉会館 (水戸市)
平成24年 3月16日	関東ブロックボランティア活動推進連絡会議実行委員会 (第17回推進会議茨城大会の企画に参加)	茨城県総合福祉会館 (水戸市)

関東ブロックボランティア活動推進会議実行委員(平成24年3月31日現在) < 順不同 敬称略 >

	氏名	所属(役職等)
1	小 関 保 行	土浦市社協(委員長)
2	鈴木千江美	那珂市社協(副委員長)
3	安 井 大 樹	日立市社協
4	四 倉 大 光	常陸太田市社協
5	中 村 佳 代	牛久市社協

	氏名	所属(役職等)
6	赤羽きよ子	結城市社協
7	三 浦 秀 作	神栖市社協

事務局

1	篠原義典	茨城県社協
2	岡崎ちよの	茨城県社協

( ) 茨城社会福祉協議会職員連絡協議会事業(抜粋)

茨城県内の社会福祉協議会職員の活動を促進し、地域福祉の増進を図ることを目的として、昭和49年に設立。県内7支部の活動支援を中心に、社協活動強化に関する研究や、会員の資質向上に関する活動・提言、社協職員相互の親睦等を目的とした事業を展開しています。

鹿行支部については昭和63年に発足し、鹿行地区の社協職員相互資質向上を図っています。

開催日	実施内容	場所
平成23年 5月4日	鹿行支部 災害ボランティアバスによるボランティア活動	宮城県石巻市
5月13日	茨城県職連協 第1回 理事会	県総合福祉会館
6月22日	鹿行支部 第1回 役員会	鉾田市社協
6月29日	茨城県職連協 第2回 理事会 第1回代議員会	小美玉市四季健康館
7月1日	鹿行支部 総会	鉾田市社協
7月14日	茨城県職連協 第3回 理事会	県総合福祉会館
8月2日	茨城県職連協 第4回 理事会	小美玉市四季健康館
8月26日	鹿行支部 第2回 役員会	鉾田市社協

開催日	実施内容	場所
9月16日	茨城県職連協 第5回 理事会	県中央青年の家 (土浦市)
9月28日	茨城県職連協 新任職員研修 前期課程(～29日)	県中央青年の家 (土浦市)
10月27日	鹿行支部 研修会 生活相談業務担当者情報交換会 鹿行支部 第3回 役員会	鉾田市社協
11月7日	茨城県職連協 第6回 理事会	県総合福祉会館
12月9日	茨城県職連協 新任職員研修 後期課程	県総合福祉会館
平成24年 1月12日	茨城県職連協 第7回 理事会	県総合福祉会館
1月20日	鹿行支部 第4回 役員会	鉾田市社協
3月1日	茨城県職連協 専門研修 SNS解説講座	県総合福祉会館
3月2日	鹿行支部 第5回 役員会	鉾田市社協
3月19日	茨城県職連協 第8回 理事会 第2回 代議員会	県総合福祉会館

茨城社会福祉協議会職員連絡協議会理事・代議員(平成24年3月31日現在) <順不同 敬称略>

役職名	氏名	所属・ブロック	役職名	氏名	所属・ブロック
1 会長	會澤 真人	那珂市 那珂	15 代議員	下山田かおり	北茨城市 県北
2 副会長	佐藤ゆう子	北茨城市 県北	16 "	岡崎 正行	大子町 県北
3 "	名雪 義一	神栖市 鹿行	17 "	海老根千恵子	常陸大宮市 那珂
4 理事	四倉 大光	常陸太田市 県北	18 "	橋本 幸治	ひたちなか市 那珂
5 "	吉成 亘弘	東海村 那珂	19 "	関根 章智	大洗町 中央
6 "	藤沼 弘幸	水戸市 中央	20 "	松本 佳子	茨城県 中央
7 "	小野瀬浩美	小美玉市 中央	21 "	坂本 正和	鹿嶋市 鹿行
8 "	手塚 晴庸	行方市 鹿行	22 "	鴨川 和明	神栖市 鹿行
9 "	大竹佳代子	つくば市 県南	23 "	小関 保行	土浦市 県南
10 "	鈴木 昭子	つくばみらい市 県南	24 "	斎藤 芳宏	かすみがうら市 県南
11 "	竹村 勉	古河市 県西	25 "	河田 吉達	常総市 県西
12 "	深谷 順一	桜川市 県西	26 "	松本 直和	五霞町 県西
13 "	小島 弘毅	龍ヶ崎市 稲北	27 "	相澤 良治	取手市 稲北
14 "	椎名 茂子	美浦村 稲北	28 "	平野いつみ	阿見町 稲北

鹿行支部役員(平成24年3月31日現在) <順不同 敬称略>

役職名	氏名	所属	役職名	氏名	所属
1 支部長	小林 純生	鉾田市	6 理事	坂本 正和	鹿嶋市
2 副支部長	江橋 英子	行方市	7 監事	遠峰 茂	鹿嶋市
3 理事	手塚 晴庸	行方市	8 "	森内 香名	潮来市
4 "	名雪 義一	神栖市	9 会計	池嶋 浩紀	鉾田市
5 "	鴨川 和明	神栖市	10 "	篠塚 てるみ	潮来市

( ) 第7回 社会福祉士実習教育推進大会への協力

社会福祉士受験資格に係る実習施設、実習機関と養成校とが、配属実習に関する諸条件、実習のあり方等について研究・協議するための場として昭和63年に開催された「社会福祉援助技術現場実習研究協議会」を前身とし、現在は社団法人日本社会福祉教育学校連盟と、社団法人日本社会福祉士養成校協会が主催する全国各ブロックでの事業として実施されています。

23年度、関東甲信越静ブロックの第7回大会が埼玉県新座市で開催され「大規模災害時におけるソーシャルワークと実習教育」をテーマとしたシンポジウムに、本会職員にシンポジストとしての登壇依頼があり、実習先機関の立場から参加しました。

開催日 平成23年12月17日(土)

会場 立教大学 新座キャンパス

内容 全体会『シンポジウム～大規模災害時におけるソーシャルワークと実習教育～』

コーディネーター 森本 佳樹(立教大学)

シンポジスト 鎌田真理子(いわき明星大学。被災した状況の中での実習展開)

河島 京美(練馬区社会福祉協議会。避難者支援と実習教育)

橘田 勝(神栖市社会福祉協議会。被災地活動と実習教育)

分散会「新カリキュラムと実習教育の課題」「キャリア支援と実習教育」

「実習報告のIT化」「震災復興支援にかかわる各大学の取り組み」

参加者 84名(社会福祉士養成校並びに実習機関関係者、高等学校教職員、大学生、大学院生ほか)

( ) 社会福祉援助技術等現場実習の受け入れ

社会福祉士や介護福祉士等の国家資格取得、ホームヘルパー資格取得に必要な「相談援助実習」「介護実習」に関し、神栖市内の実習受入機関のひとつとして、各養成施設等と連携を図りながら、地域の福祉マンパワー拡大をめざし積極的に受入協力を行いました。

なお、平成24年4月以降「相談援助実習(社会福祉士)」における相談援助実習指導者の必須要件は、社会福祉士資格取得後、相談援助業務に3年以上従事し、かつ厚生労働大臣が定める社会福祉士実習指導者講習を修了した者となりますが、本会では2名の職員がこの要件を満たしています。

実習の種別	受入期間	実習内容	人数	実習生の所属・実習依頼元
ホームヘルパー 2級養成課程	平成23年7月11日 ～7月19日	ヘルパー同行、デイサービス、 での介護実習	5	社会福祉法人すはま会
在宅福祉実習 (介護福祉士)	平成23年8月1日 ～8月5日	ヘルパー同行、デイサービス、 福祉作業所での介護実習	1	成田国際福祉専門学校
社会福祉現場 実習	平成23年8月15日 ～8月27日	デイサービス、福祉作業所での 介護実習	1	専門学校新国際福祉カレッジ
ホームヘルパー 2級養成課程	平成23年10月11日 ～10月20日	ヘルパー同行、デイサービス、 での介護実習	4	社会福祉法人すはま会
ホームヘルパー 2級養成課程	平成24年2月14日 ～2月24日	ヘルパー同行、デイサービス、 での介護実習	3	社会福祉法人すはま会

## ・専門職集団としての事務局強化

### 1. 福祉分野の国家資格取得者による事務局体制づくり

#### (1) 自己啓発援助制度

本会職員が自らの意志により個別的に行う自主的研修で、知識と技能を身につけるなど職員の資質の向上を図るための研修に対する助成制度として平成21年度より実施しています。事務局内の対人援助スタッフについては福祉分野の国家資格取得者のみで構成することを当面の目標とし、本会職員の意識向上も図ることができました。

資格等の種類	資格取得報告	実務経験証明	講習時間確保	備考
社会福祉士		4名		第24回試験(24年1月実施)1名合格
精神保健福祉士	1名		2名	第14回試験(24年1月実施)2名合格
介護福祉士	2名			第24回試験(24年1,3月実施)2名合格
介護支援専門員	2名	1名	2名	

前年度試験(23年1月実施)の合格者

#### ・有資格者数(平成24年3月31日時点)

資格等の種類	社会福祉士	精神保健福祉士	介護福祉士	介護支援専門員	職員総数
人数	8名	6名	26名	19名	75名
(前年度末)	8名	5名	24名	17名	76名

#### (2) 外部研修への参加

各グループ毎の研修プログラム専門化と並行して、組織全体で研修を体系づける取り組みとして実施しました。23年度は、東日本大震災での支援活動を振り返っての「ボランティアのあり方」「地域福祉のかたち」に関する研修会が各地で開催され、他都県・他市町村の活動情報を収集しました。

開催日	内容	備考
平成23年 6月15日	市町村社協事務局長会研修会 (社会福祉協議会における労務管理)	小美玉市四季健康館 (小美玉市)
8月9日 ~10日	全国ボランティア・市民活動センター担当職員研修セミナー (東日本大震災をふまえ、今センターが取り組むべきことは)	全国社会福祉協議会 (東京都千代田区)
9月9日	市町村社協地域福祉・ボランティア担当者会議 (災害ボランティアセンターのあり方について)	茨城県総合福祉会館 (水戸市)
11月4日	市町村社協経理担当職員研修会 (平成27年度導入の社会福祉法人会計基準について)	茨城県民文化センター (水戸市)
11月9日	日立市社協「ふくしのつどい」地域福祉講演会 (「いざという時」の支えあい・助けあい~大震災の教訓~)	ゆうゆう十王Jホール (日立市)
11月15日	地域福祉(活動)計画担当者研修会 (東日本大震災と地域福祉(活動)計画、計画策定の課題)	茨城県民文化センター (水戸市)
平成24年 1月25日	市町村社協ボランティア担当者・コーディネーター研修会 (災害から日常へとボランティア活動をつなぐ)	茨城県総合福祉会館 (水戸市)
3月19日	市町村社協事務局長会研修会 (社会福祉協議会における不祥事防止について)	茨城県民文化センター (水戸市)